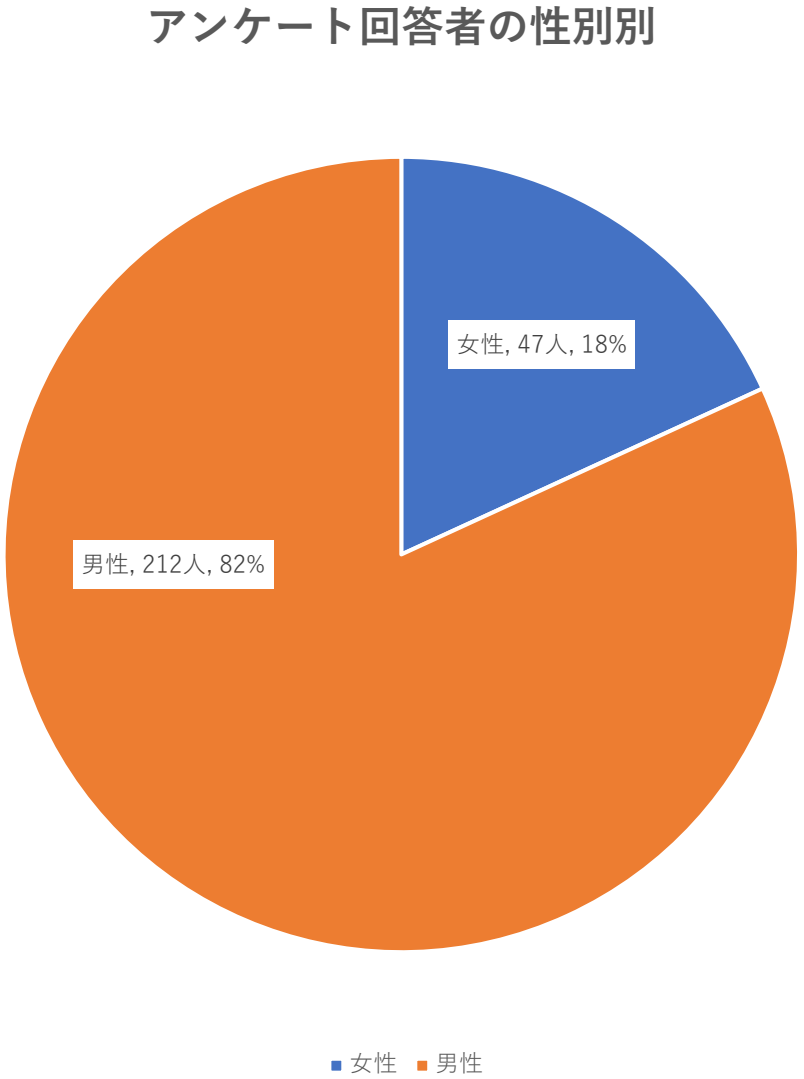
# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

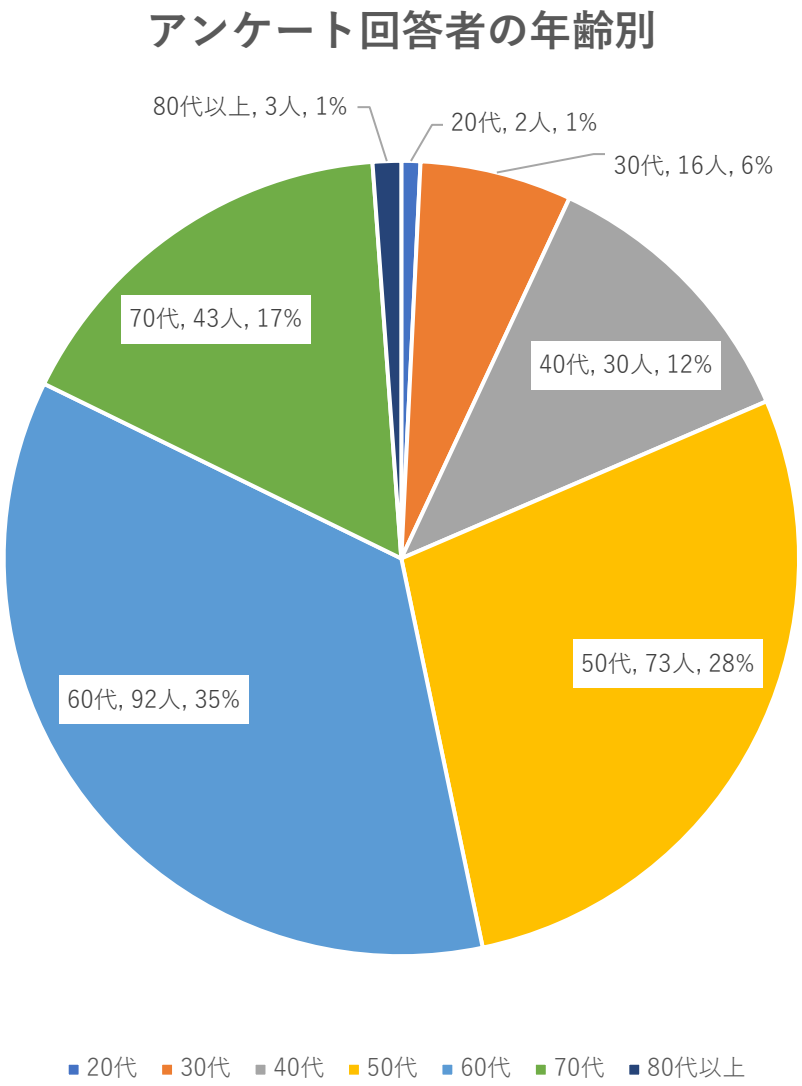



参加者総数
一　次　訓　練：6,669人
二　次　訓　練：1,460人
延　べ　人　数：8,129人
（※昨年度：7,350人）
アンケート回答者総数：　259人

●性別別の回答人数は、「男性」212人、「女性」47人、

●アンケート回答者の82％が「男性」となっています。

# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

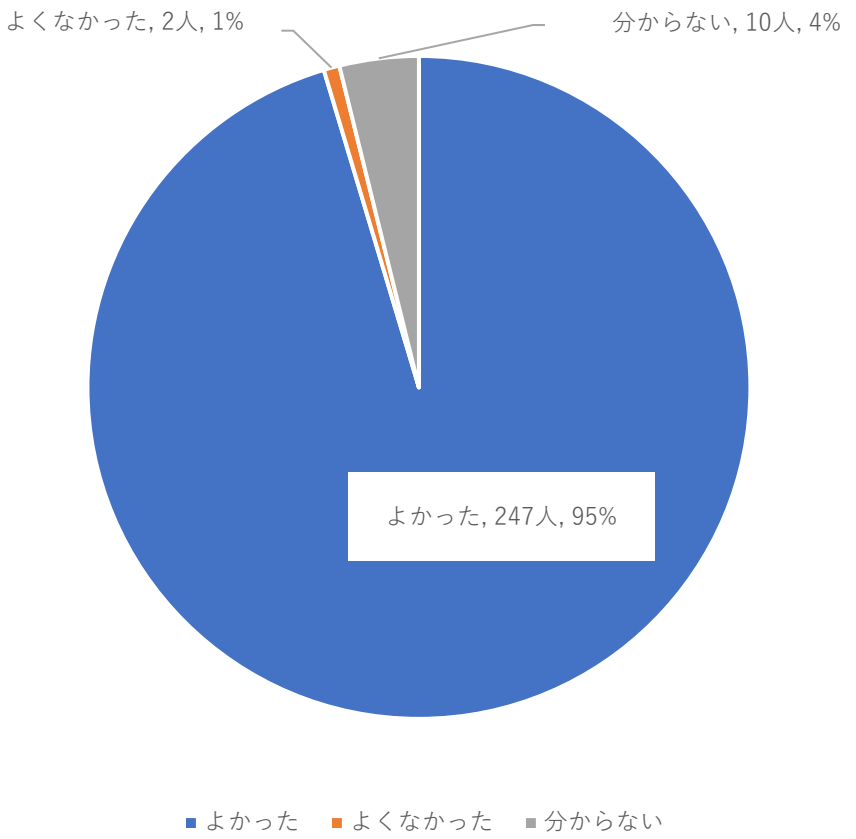



●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代92人、50歳代73人、70歳代43人、40歳代30人、30歳代16人、 80歳代以上3人、20歳代2人の順となっています。

●アンケート回答者の60％以上を50歳代と60歳代が占めています。

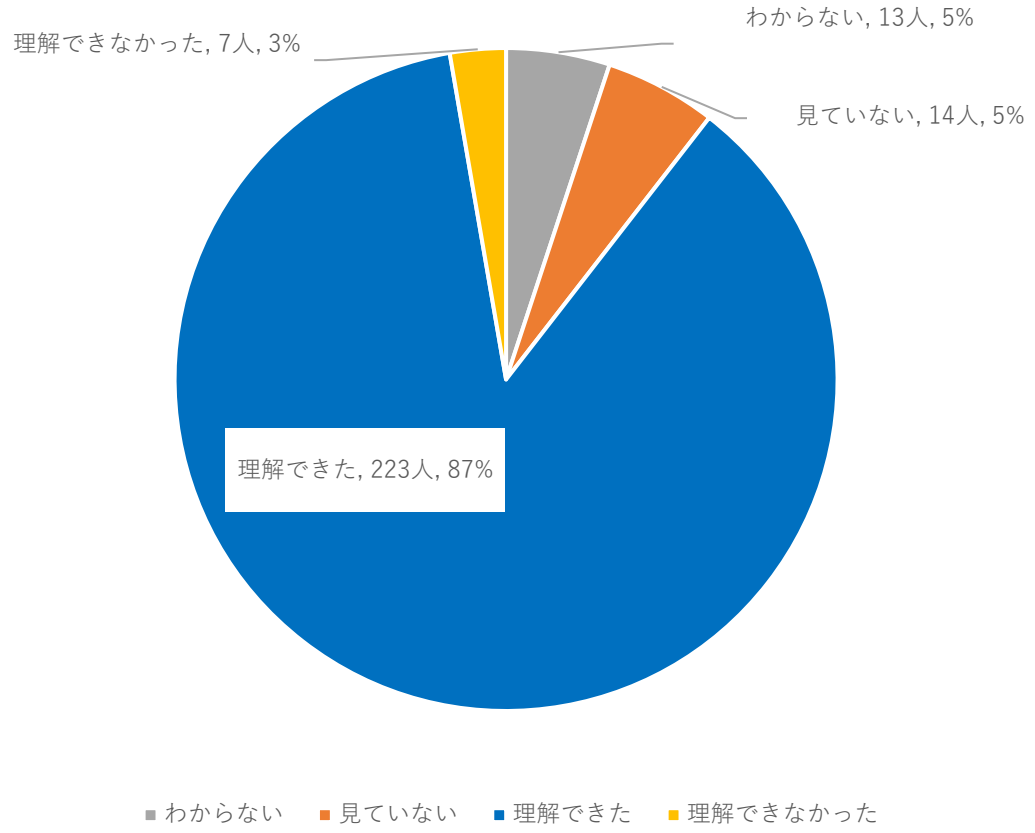
# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の95％ （247人）が「よかった」と回答されました。

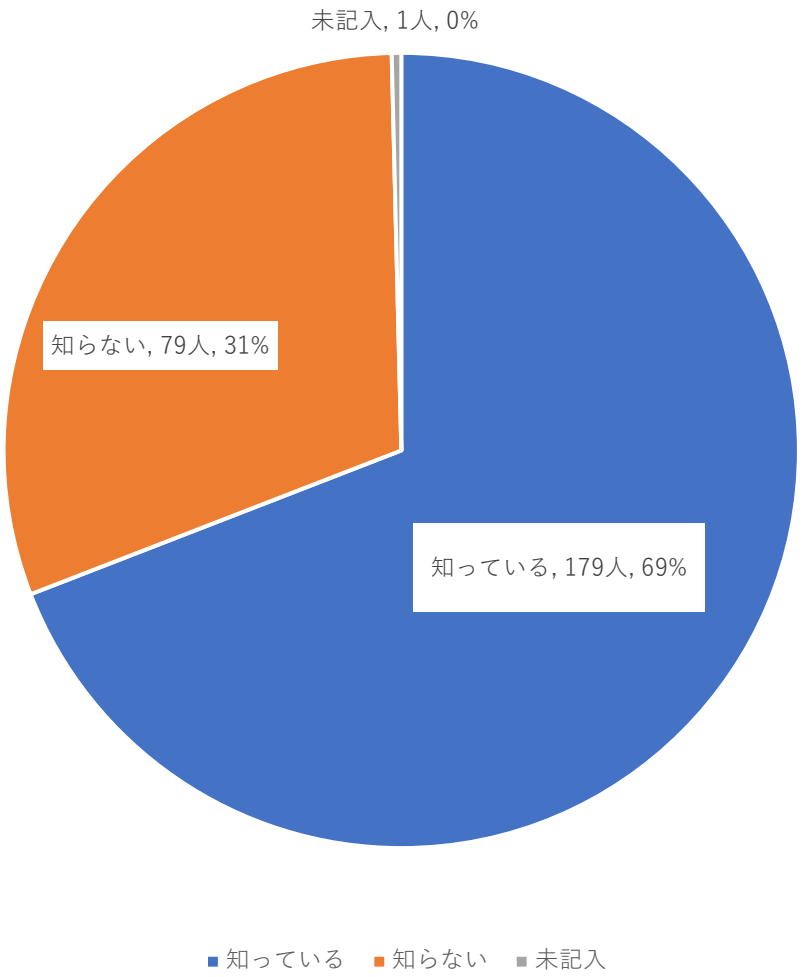
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の87％ （223人）が「理解できた」と回答されました。

# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

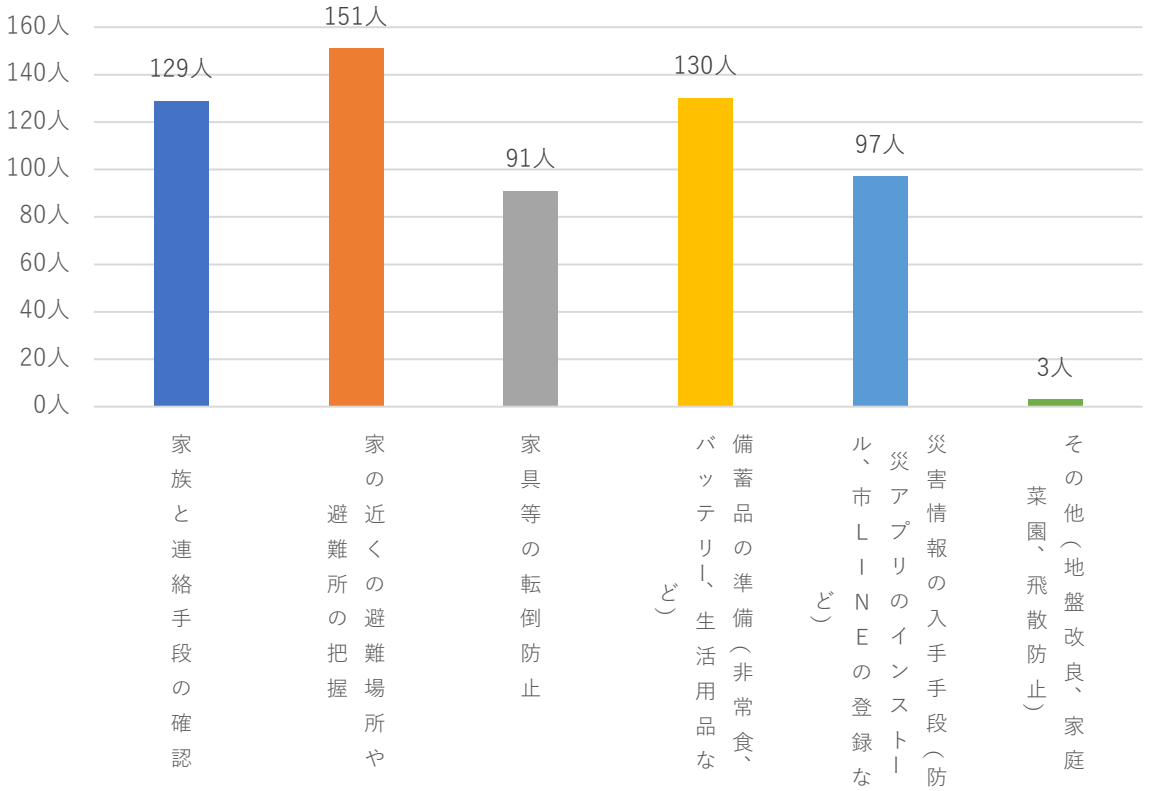
## 美濃加茂市の防災アプリを知っていますか？



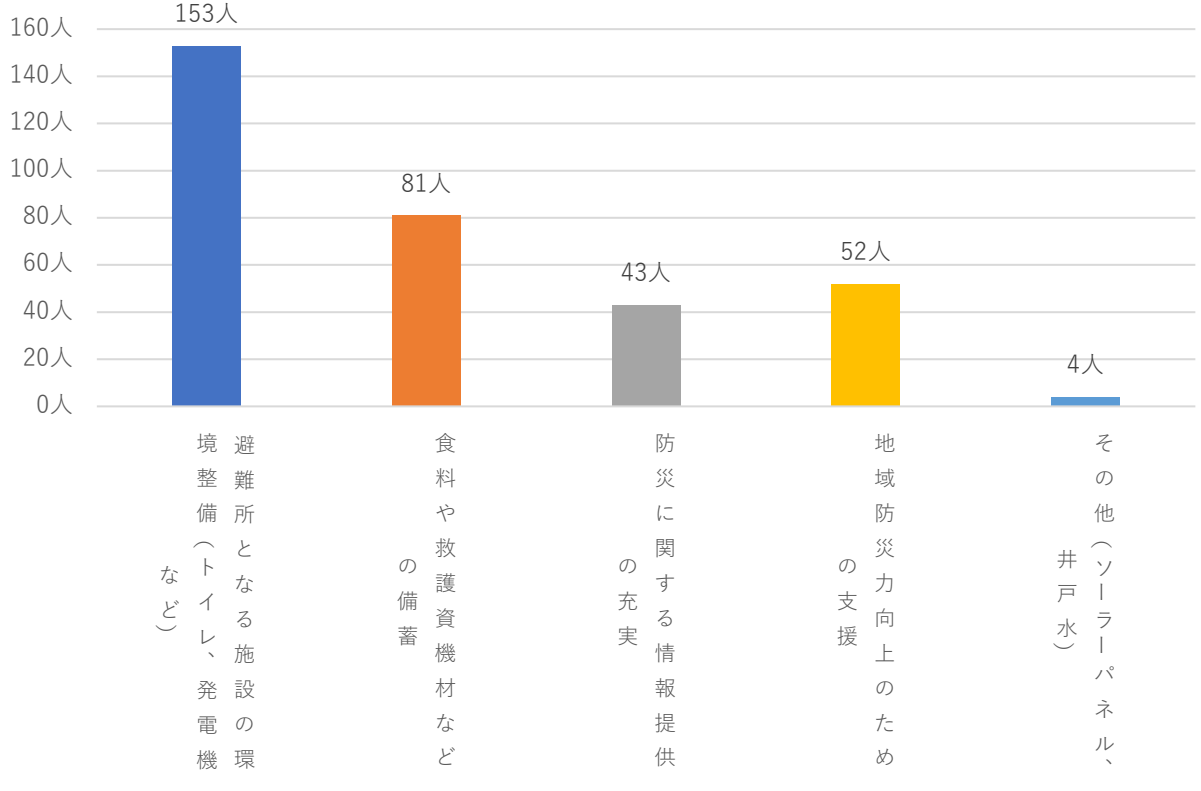

●アンケート回答者の69％（179人）が「知っている」と回答されました。
●防災アプリインストール数は2,310件（9月末現在）で防災訓練のあった9月のインストール数が増加しています。

# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

## 災害に備えて準備ができていることは何ですか？



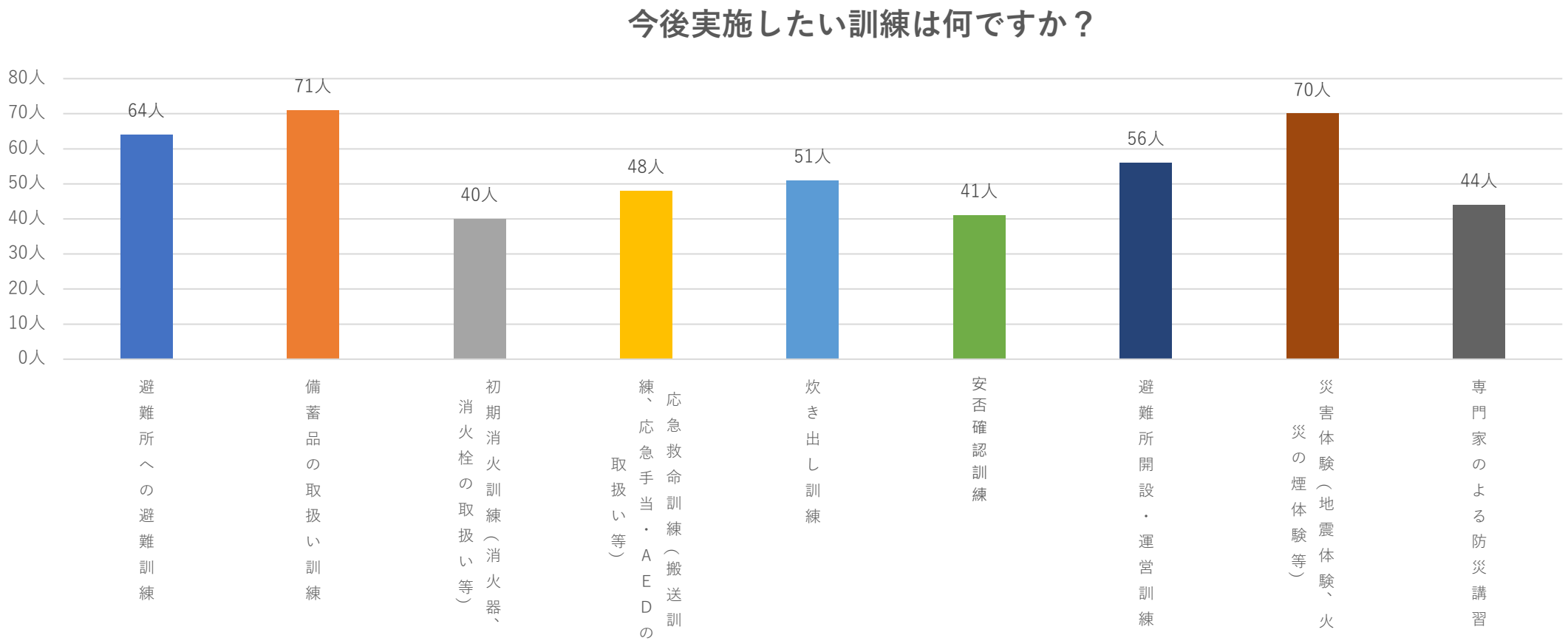

## 防災に関して市に力を入れて欲しいことは何ですか？




●「避難場所や避難所の把握（151人）」、「備蓄品の準備（130人）」、「家族との連絡手段（129人）」の準備ができており、「家具等の固定」、「災害情報の入手（LINE,アプリ等）」の準備は少ない傾向となりました。

●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（153人）が最も多く選ばれ、「食料や救護資機材などの備蓄」（81人）が次に続きました。「地域防災力向上のための支援」（52人）と「防災に関する情報提供の充実」（43人）は少ない傾向となりました。
　避難所環境整備が最優先課題であることが示されています。

# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果




●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「備蓄品の取扱い訓練」（71人）で、次いで「災害体験」（70人）「避難所への避難訓練」（64人）が続いています。また、「避難所開設・運営訓練」（56人）や「炊き出し訓練」（51人）への関心も見られました。

# 美濃加茂市防災訓練アンケート全地区集計結果

【自由意見】※一部抜粋

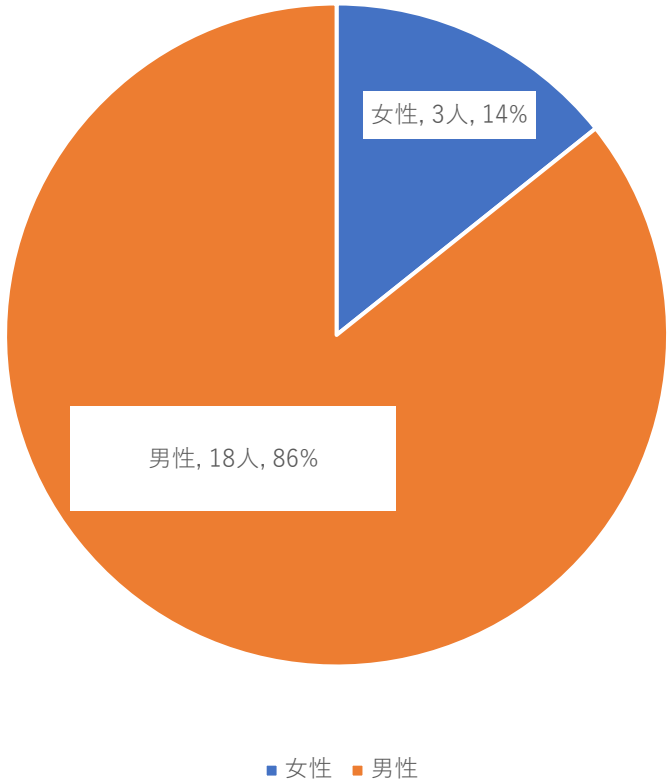
・ダンボールのパーテーションやトイレの体験だけで、避難生活がいかに大変なのかがよくわかった。
・当たり前の生活が奪われることの意味が身をもって確かめられた。
・教えてくださる人たちが、丁寧に、親切だったのでありがたかったです。
・災害時にも、あわてず、慎重に動くことを心がけたいと思いました。
・自分にできることを考えるきっかけになりました。
・近年参加させていただいていますが、防災意識が高まるので今後も参加者が増えるといいと思います。
・自衛隊の方に色々教えていただけたのはとても良かった。
・今日の訓練で市民が自ら主体的に防災に取り組むことの必要性を考えさせられました。
・子供でも分かりやすい動画視聴もほしい。
・私は、防災士の資格を持っていますが、勉強になりました。
・消防団のみなさんがとてもわかりやすい説明をしてくれていましたが、人が集まり全く見えませんでした。
・体験する事で知識が向上するので、もっと多くの方が参加できる方法を考えて実施できると良いと思います。
・訓練の参加者が少なく、自治会の呼びかけだけでは限界です。自治会未加入者も含めて参加者を増やしたい。
・訓練参加への強制感はあってもいいのではないか。
・参加者が少なくて残念でした。もっと沢山の人に来て欲しかった。とてもいい内容でした。
・訓練は必要なことなので今後もしっかり続けてもらえたら良いと思うが、座学が長い。
・避難所の間仕切りは、背が低く目隠しにならない。組み立ても難しい。

# 太田地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：966人
二　　次　　訓　　練：　99人
アンケート回答者総数：　21人

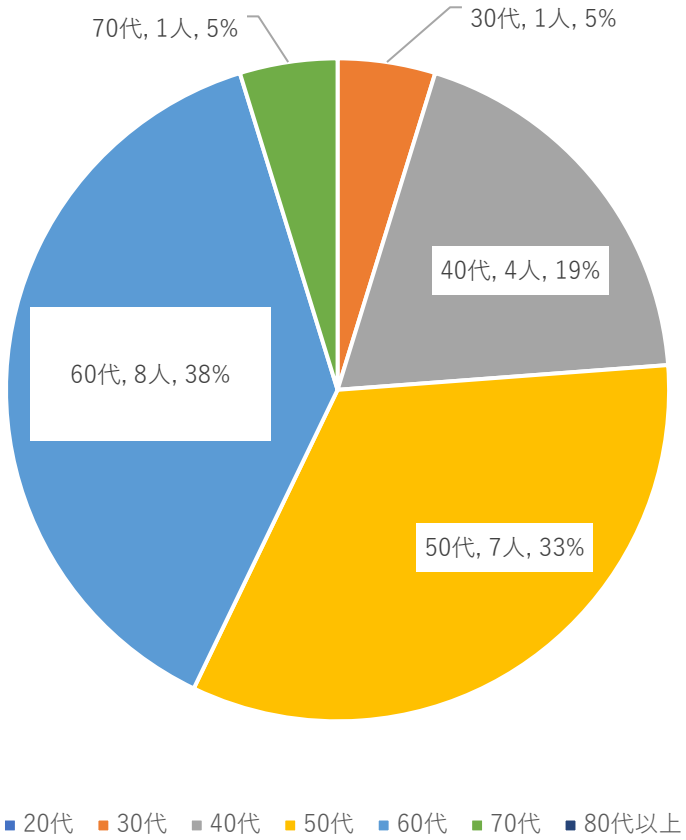
# 太田地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」18人、「女性」3人となっています。

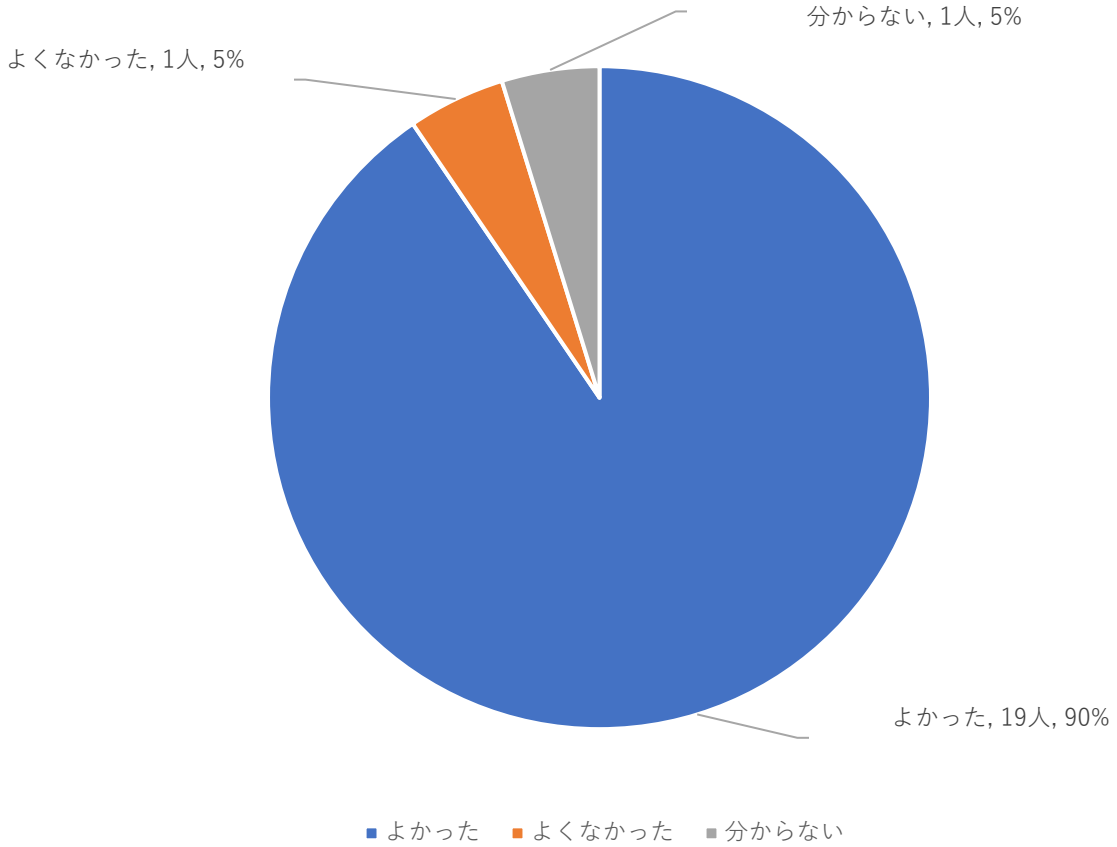
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代8人、 50歳代7人、 40歳代4人、70歳代と30代が各1人の順となっています。

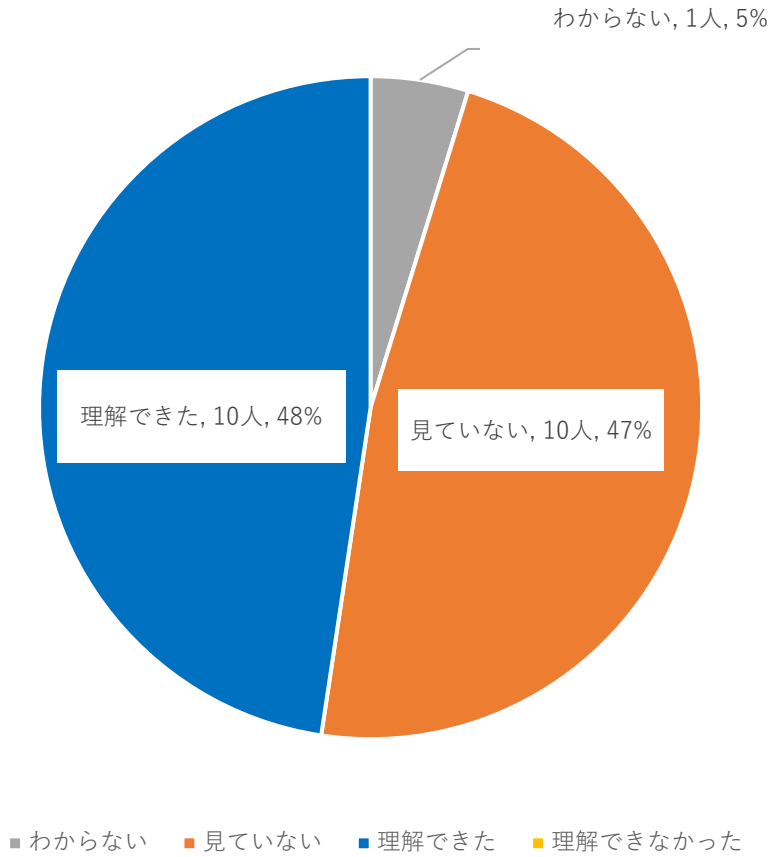
# 太田地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の90%（19人）が「よかった」と回答されました。

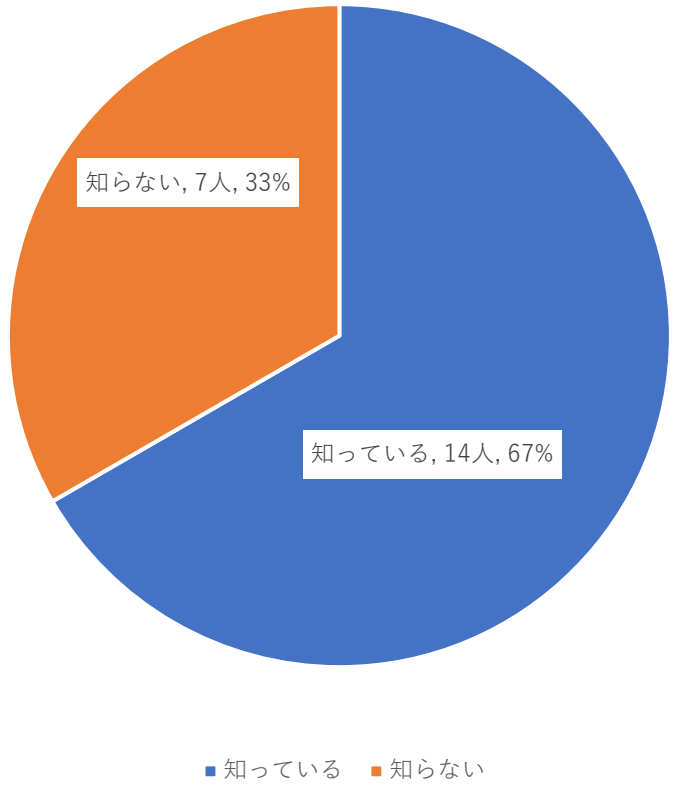
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の48%（10人）が「理解できた」と回答されました。

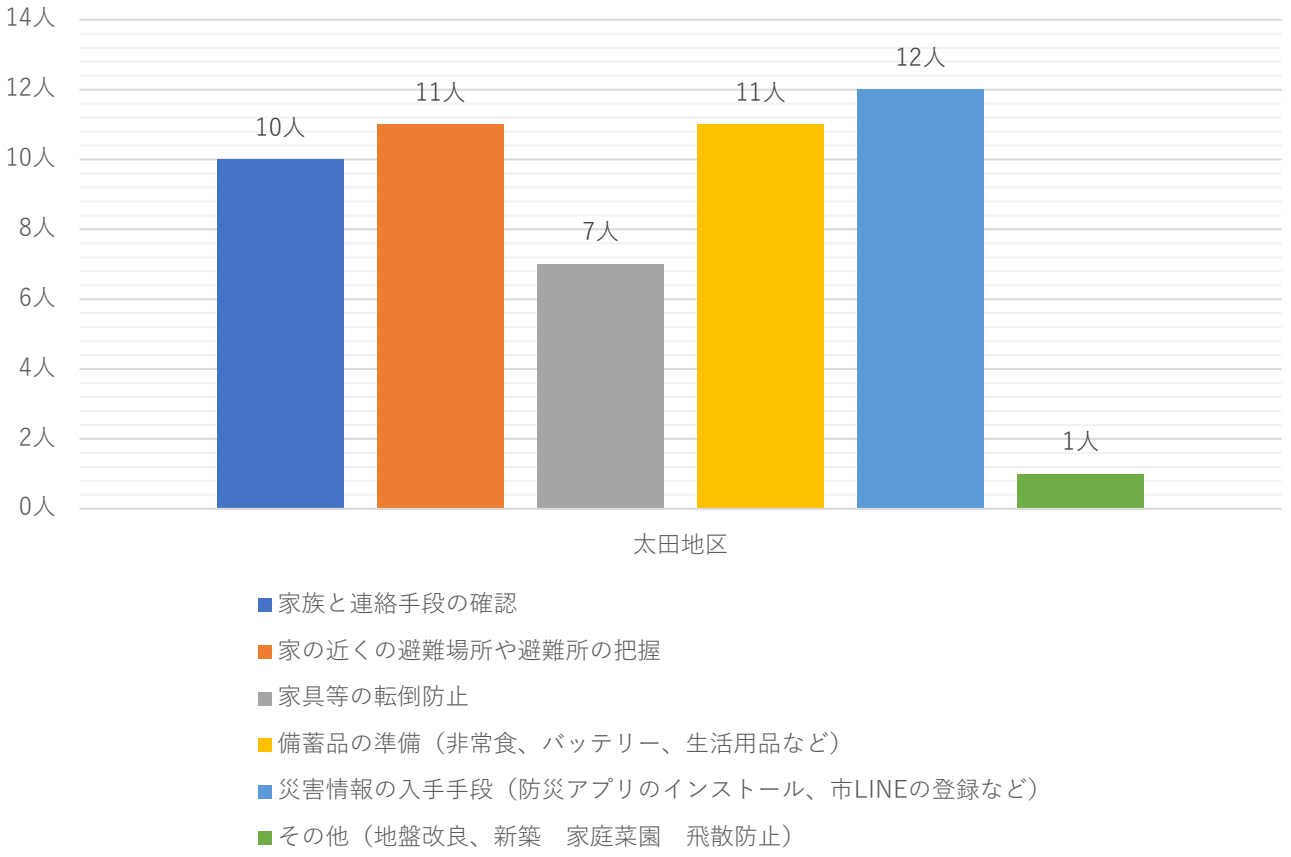
# 太田地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？




●アンケート回答者の67％（14人）が「知っている」と回答されました。

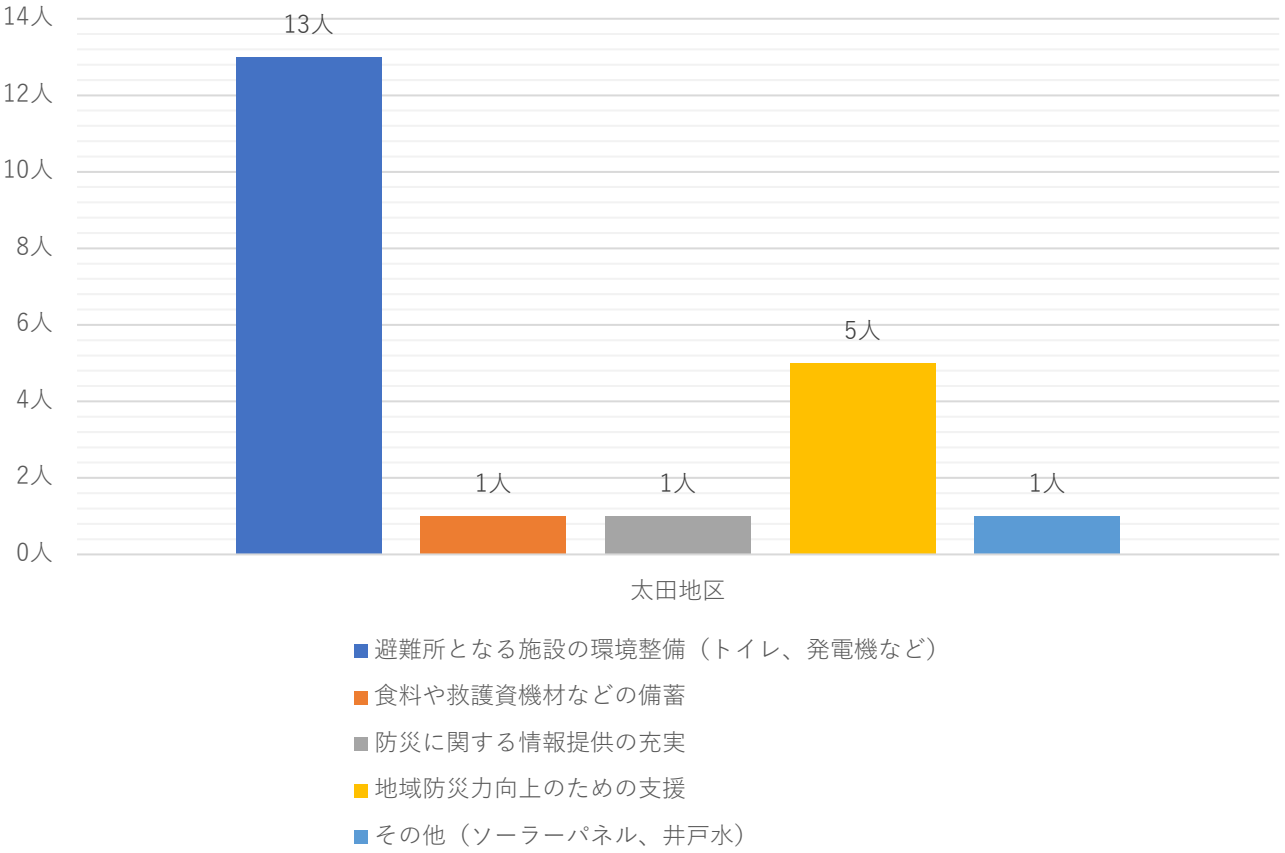
## 災害備えて準備ができていることは何ですか？




●災害に備えて「災害情報の入手手段」（12人）や「家の近くの避難場所や避難所の把握」（11人）、「備蓄品の準備」（11人）が意識されている項目となりました。

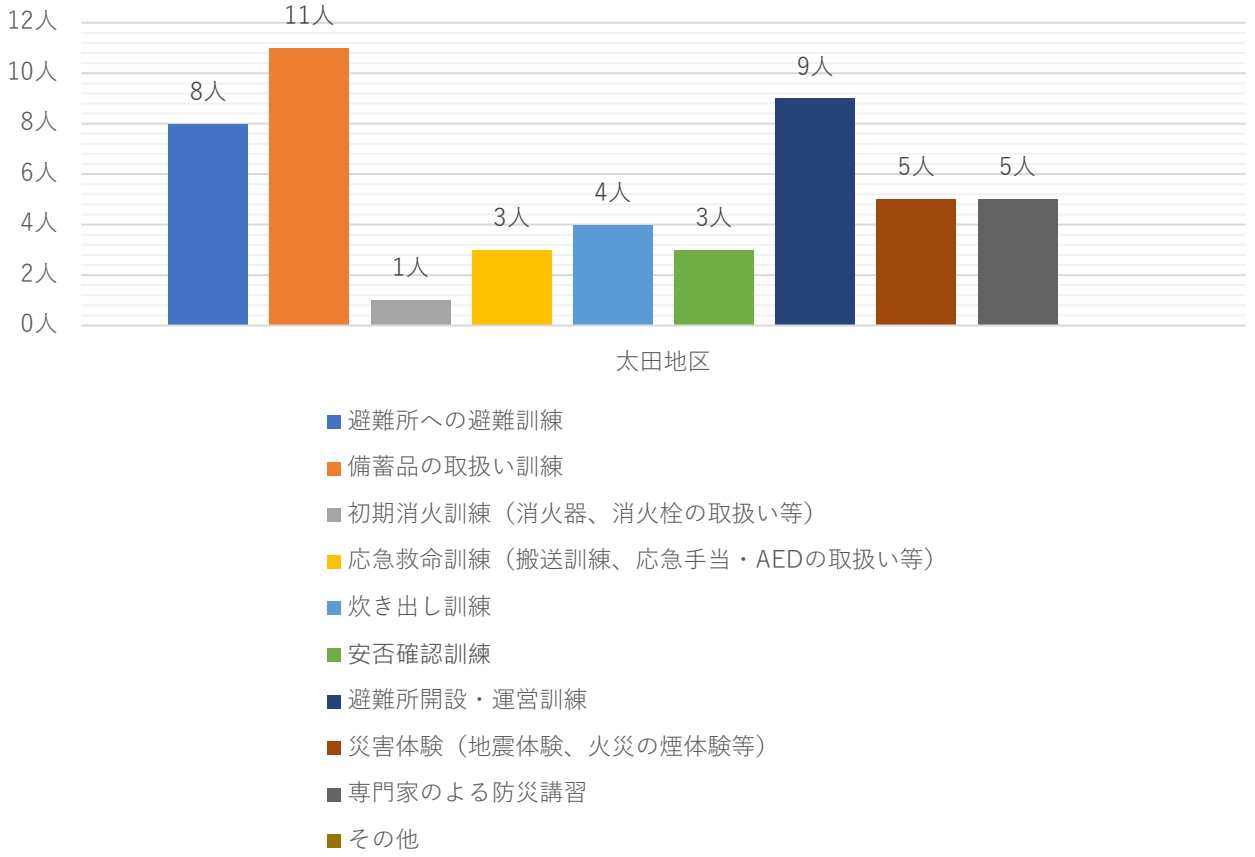
# 太田地区防災訓練アンケート集計結果

## 防災に関して市に力を入れて欲しいことは何ですか？




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（13人）が最も多く選ばれ、「地域防災力向上のための支援」（5人）が次に続きました。

## 今後実施したい訓練は何ですか？



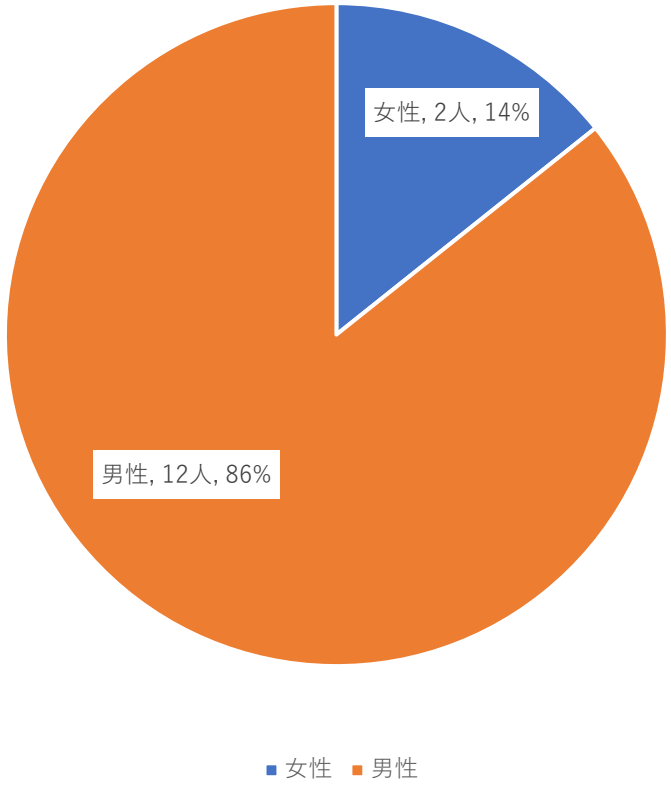

●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「備蓄品の取扱い訓練」（11人）で、次いで「避難所開設・運営訓練」（9人）となっています。

# 古井地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：2,432人
二　　次　　訓　　練：　425人
アンケート回答者総数：　14人

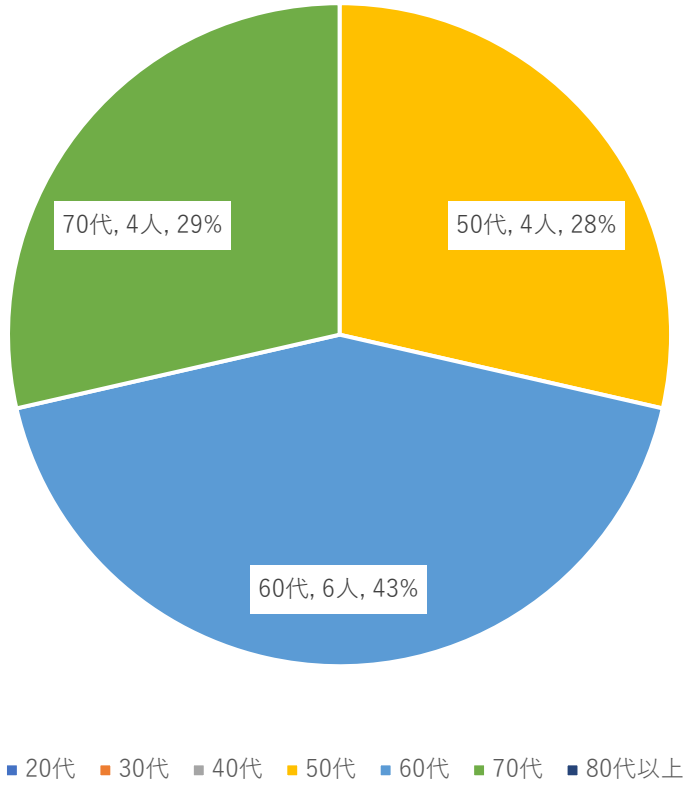
# 古井地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」12人、「女性」2人となっています。

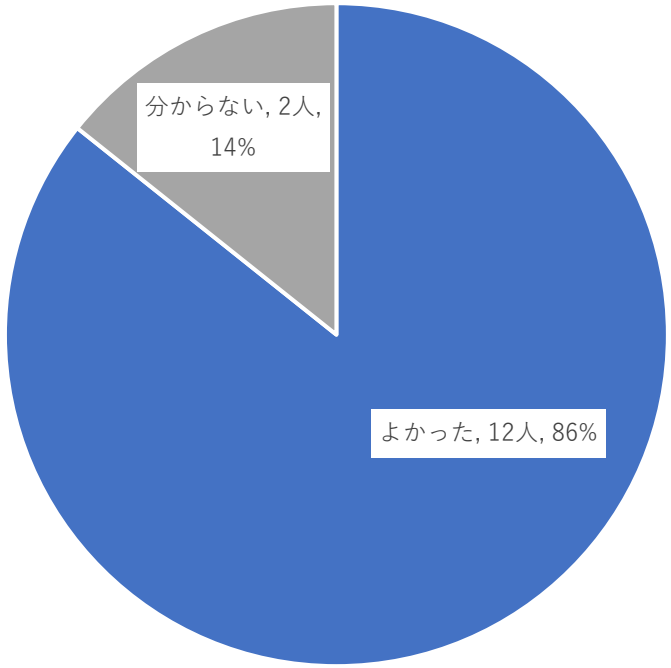
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代6人、 70歳代と 50歳代が各4人の順となっています。

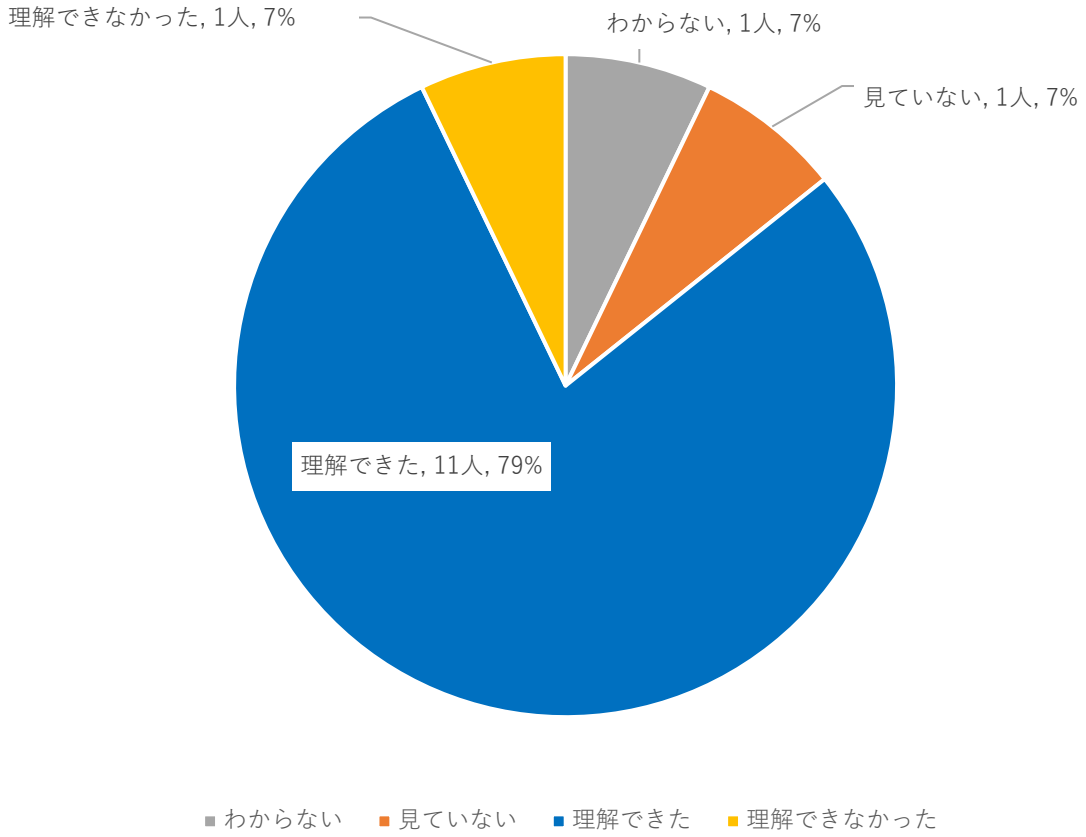
# 古井地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の86％（12人）が「よかった」と回答されました。

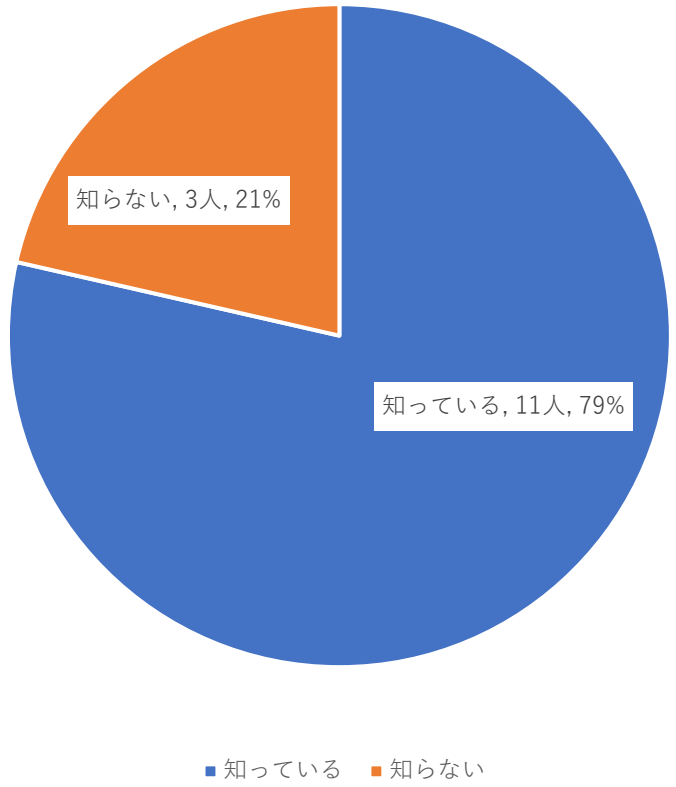
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の79％（11人）が「理解できた」と回答されました。

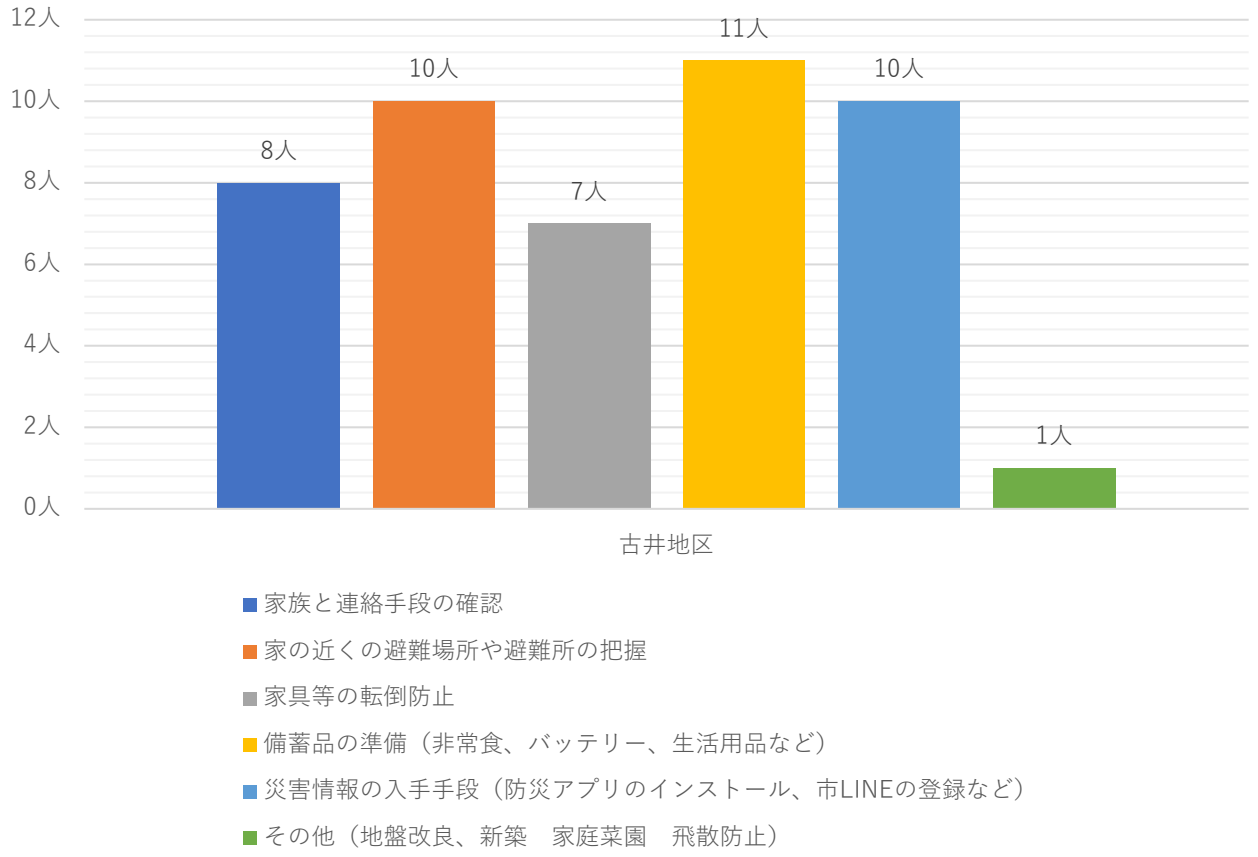
# 古井地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？




●アンケート回答者の79%（11人）が「知っている」と回答されました。

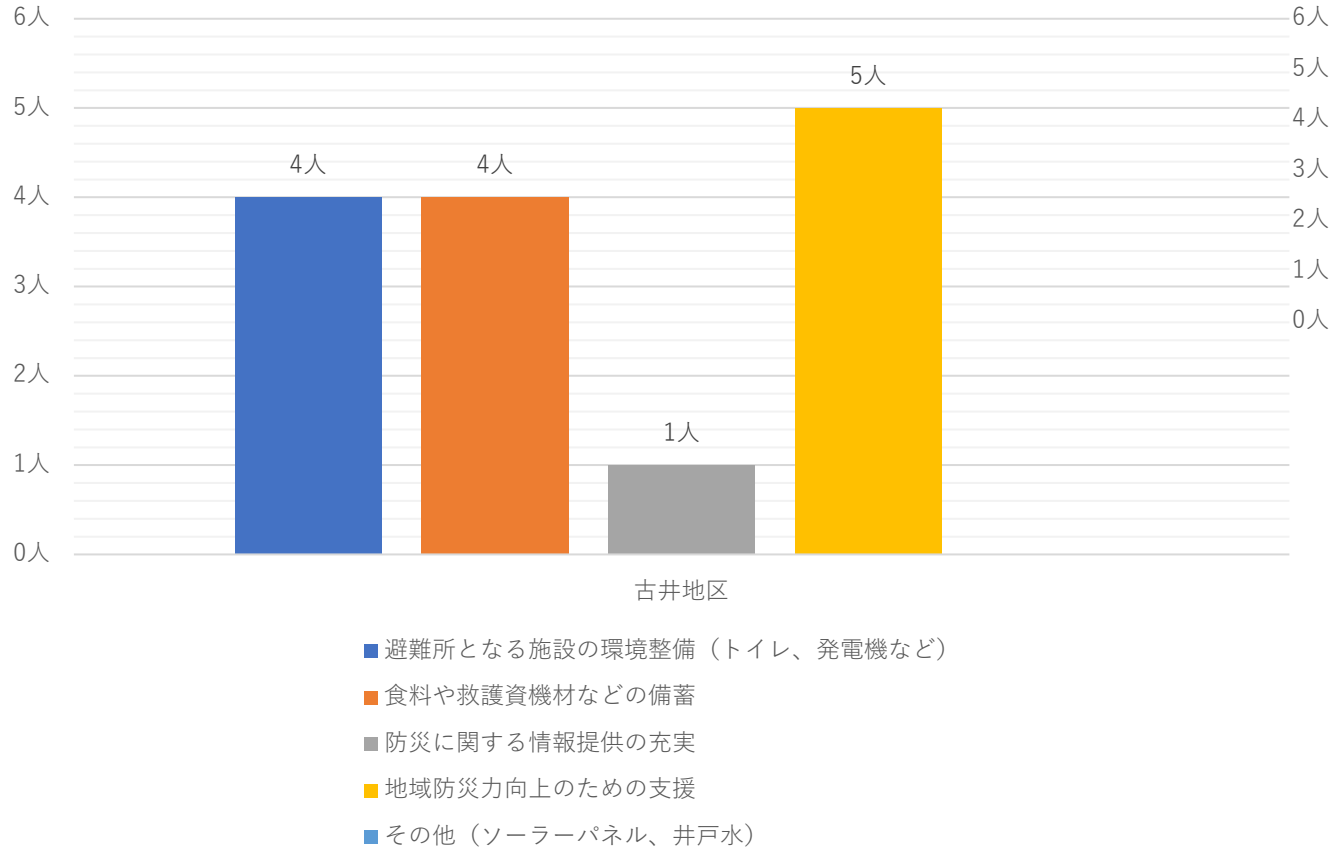
## 災害備えて準備ができていることは何ですか？




●災害に備えて「備蓄品の準備」（11人）、「家の近くの避難場所や避難所の把握」（10人）、「災害情報の入手手段」（10人）が意識されている項目となりました。

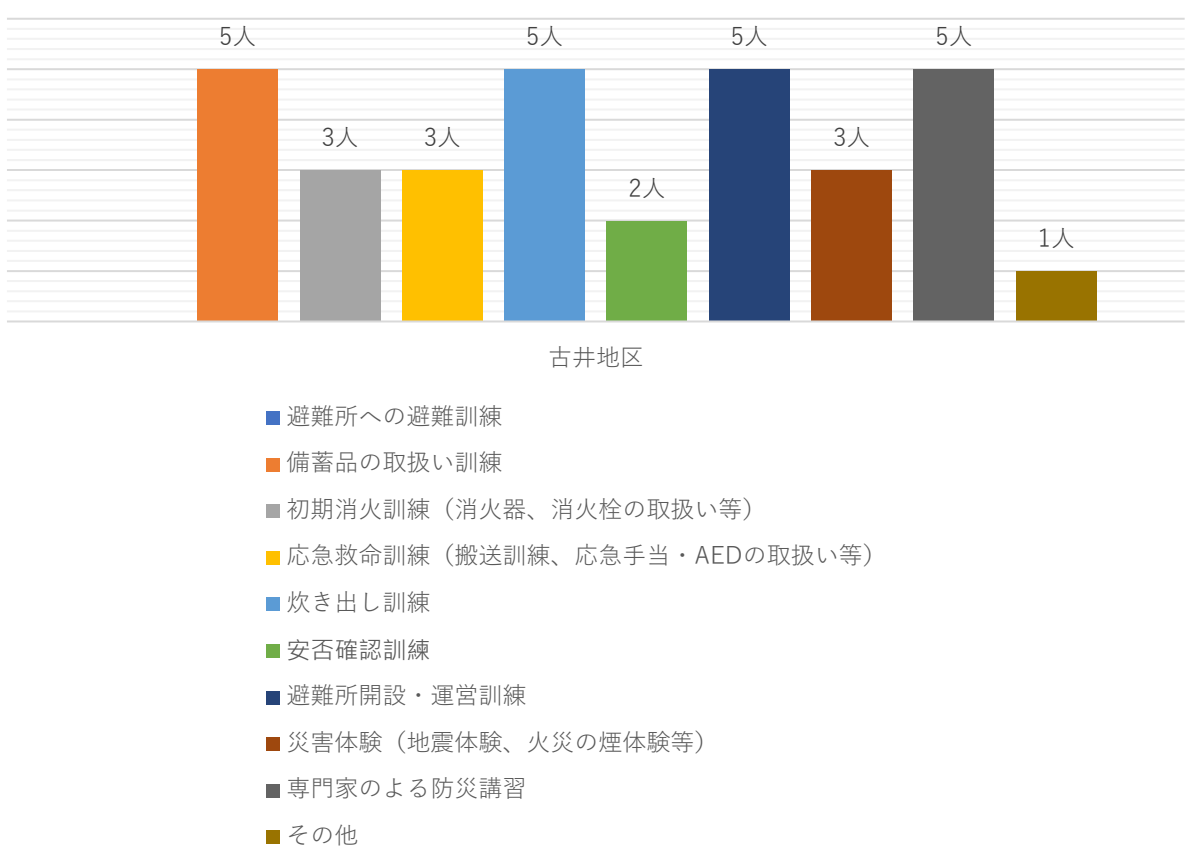
# 古井地区防災訓練アンケート集計結果

## 防災に関して市に力を入れて欲しいことは何ですか？




●アンケート結果では、「地域防災力向上のための支援」（5人）が最も多く選ばれ、「避難所となる施設の環境整備」（4人）、「食料や救護資機材などの備蓄」（4人）が次に続きました。

## 今後実施したい訓練は何ですか？



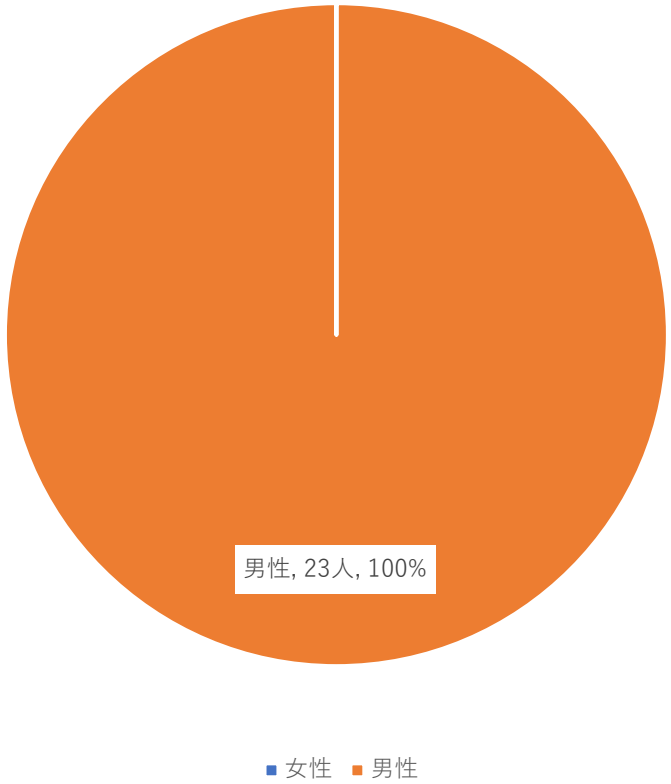

●今後、実施を希望する訓練で関心が高いのは「備蓄品の取扱い訓練」、「炊き出し訓練」、「避難所開設・運営訓練」、「専門家による防災講習」が各5人となっています。

# 山之上地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：367人
二　　次　　訓　　練：　22人
アンケート回答者総数：　23人

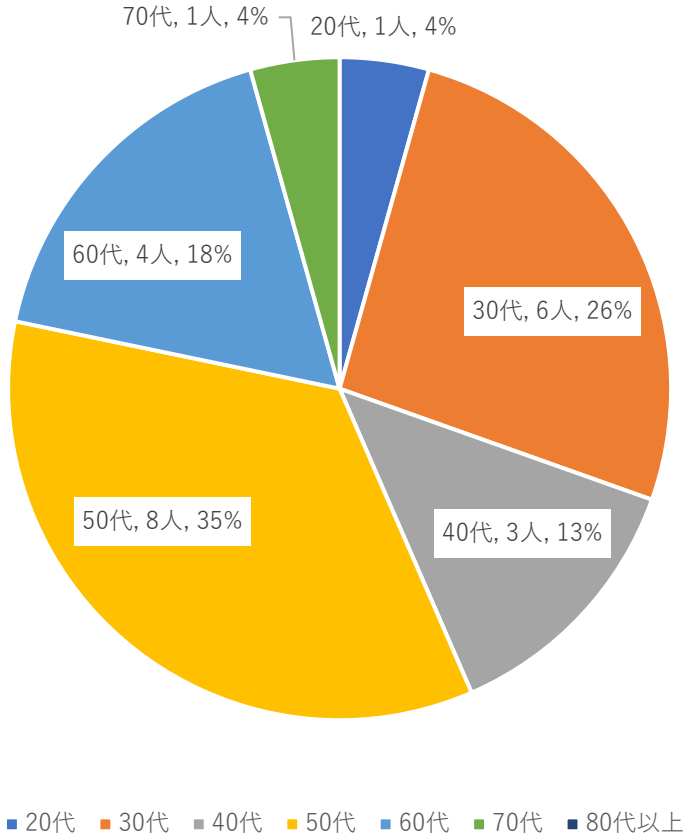
# 山之上地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」23人、「女性」0人となっています。

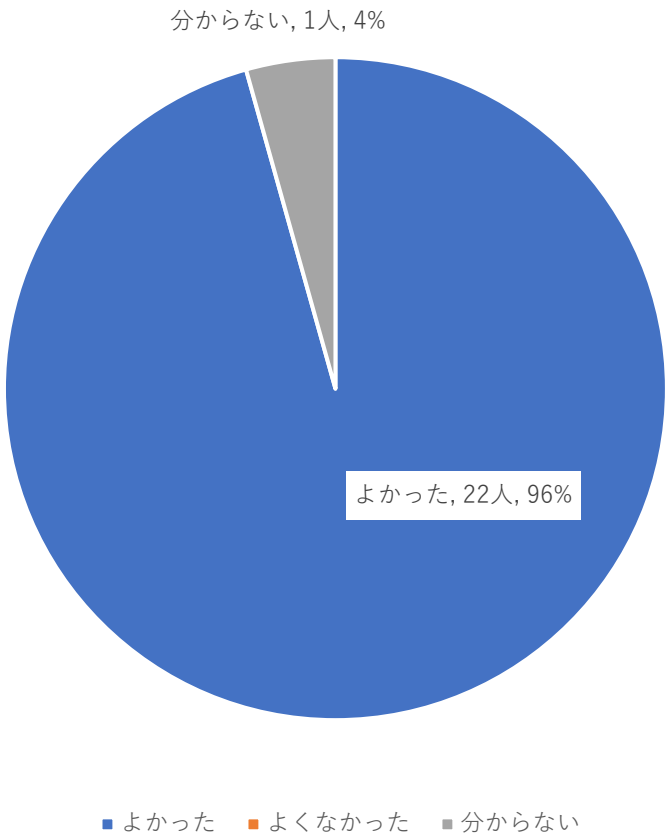
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に50歳代8人、 30歳代6人、60歳代が4人の順となっています。

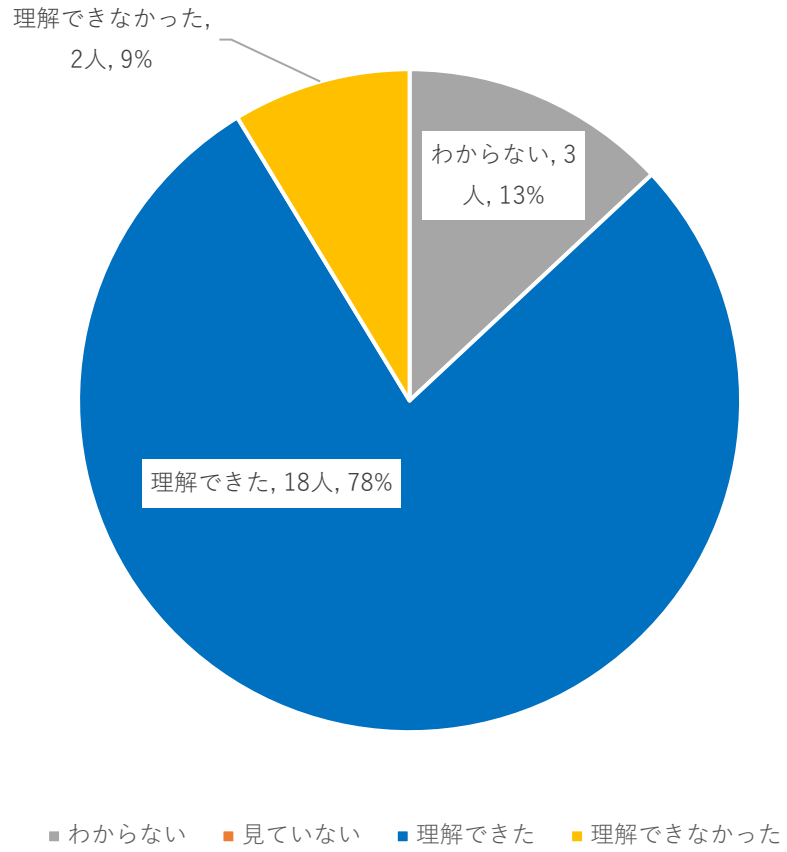
# 山之上地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の96%（22人）が「よかった」と回答されました。

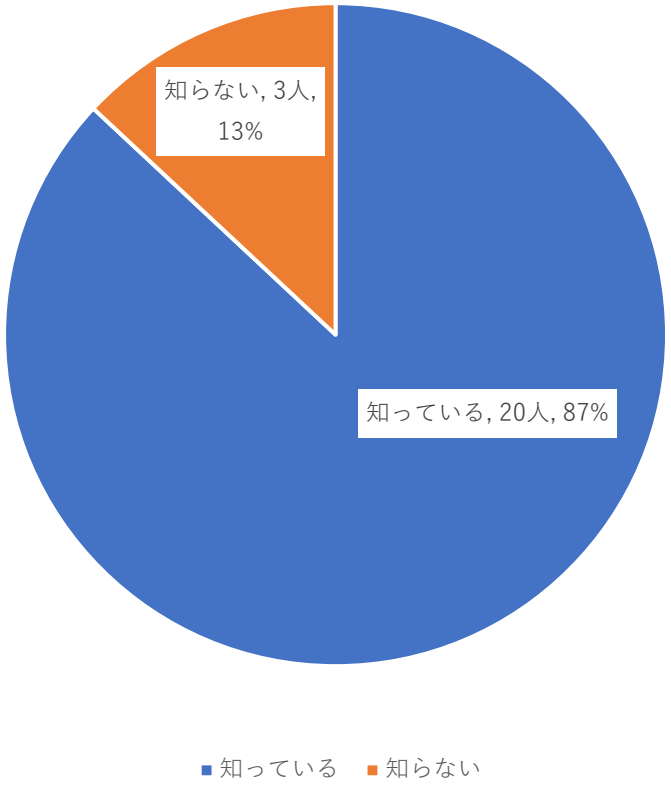
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の78%（18人）が「理解できた」と回答されました。

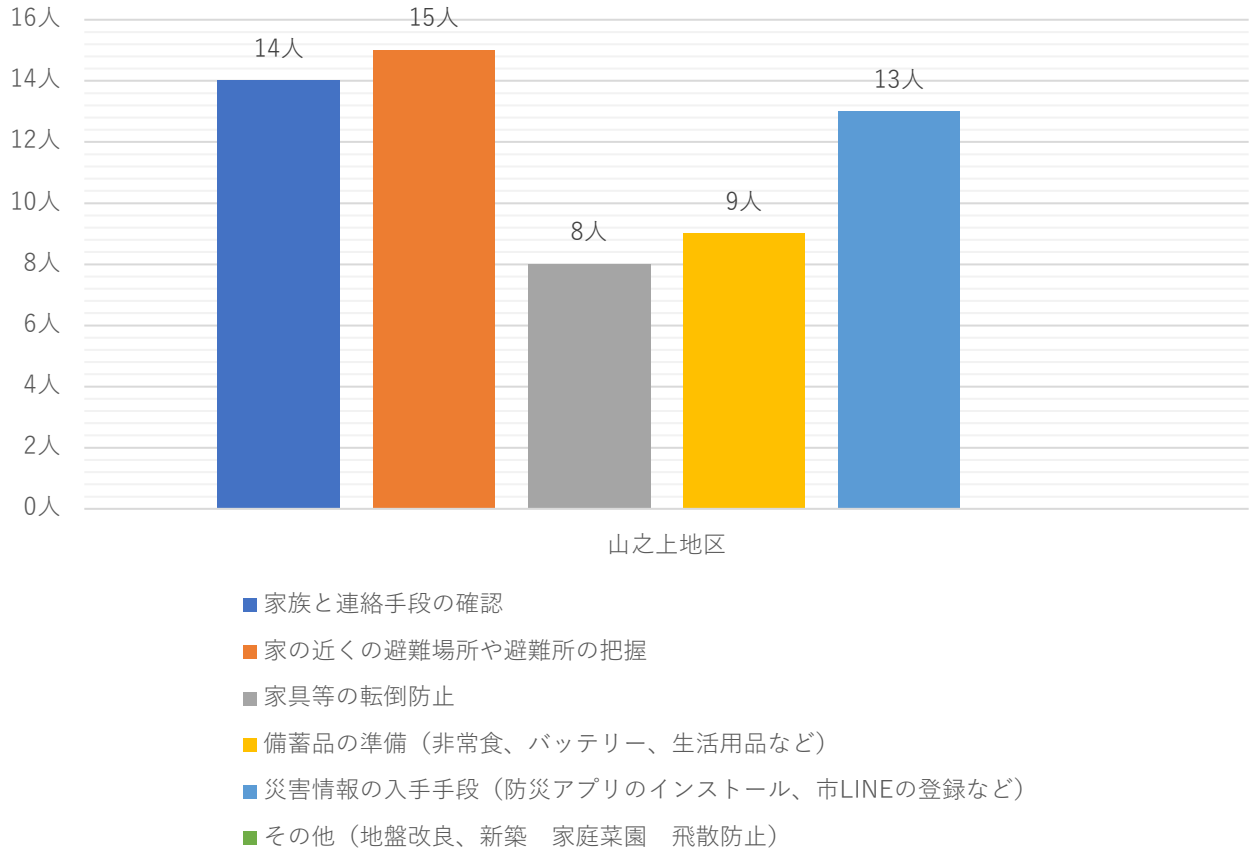
# 山之上地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？



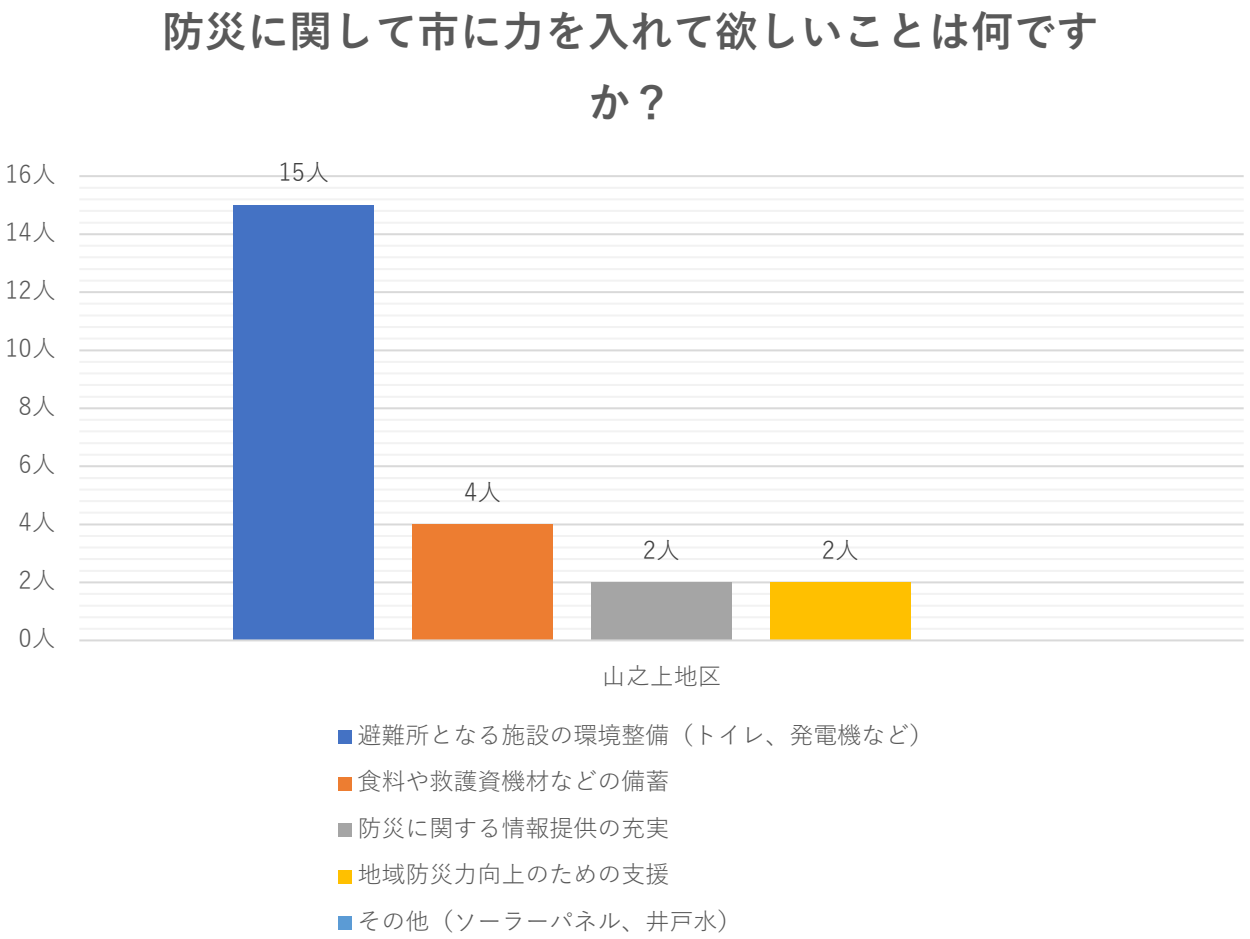

●アンケート回答者の87%（20人）が「知っている」と回答されました。

## 災害備えて準備ができていることは何ですか？

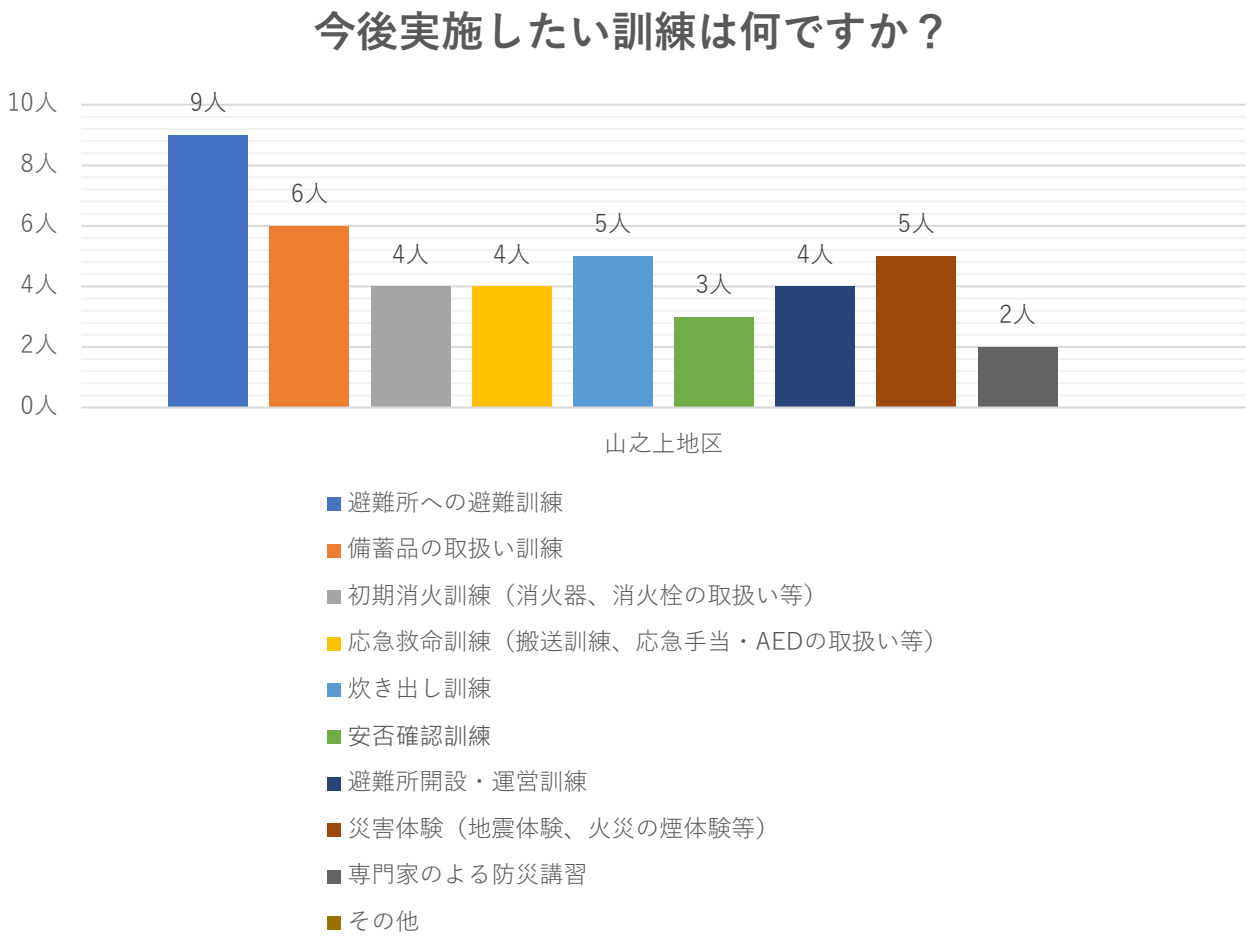



●災害に備えて「家の近くの避難場所や避難所の把握」（15人）、「家族との連絡手段」（14人）、「災害情報の入手手段」（13人）が意識されている項目となりました。

# 山之上地区防災訓練アンケート集計結果




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（15人）が最も多く選ばれ「食料や救護資機材などの備蓄」（4人）が次に続きました。



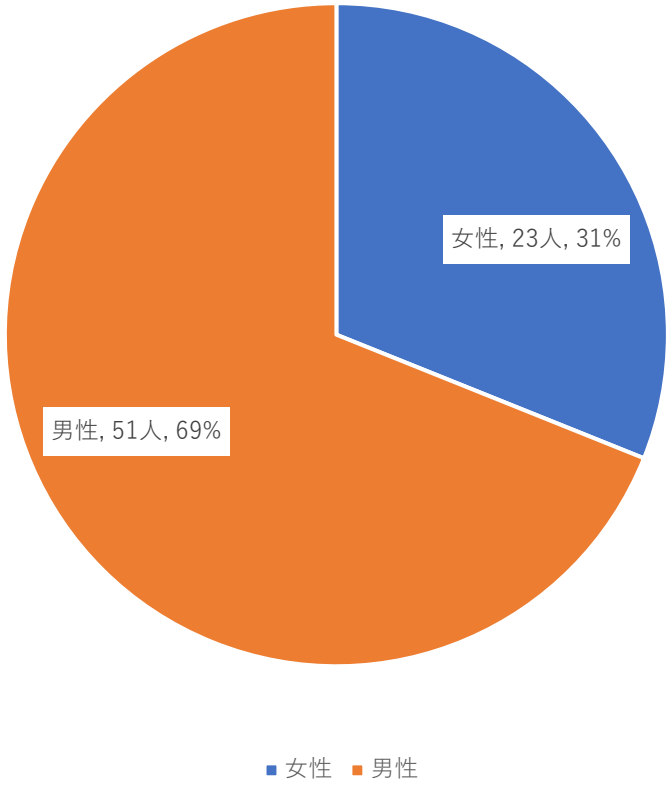

●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「避難所への避難訓練」（9人）、「備蓄品の取扱い訓練」（6人）が次に続きました。

# 蜂屋地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：803人
二　　次　　訓　　練：　61人
アンケート回答者総数：　74人

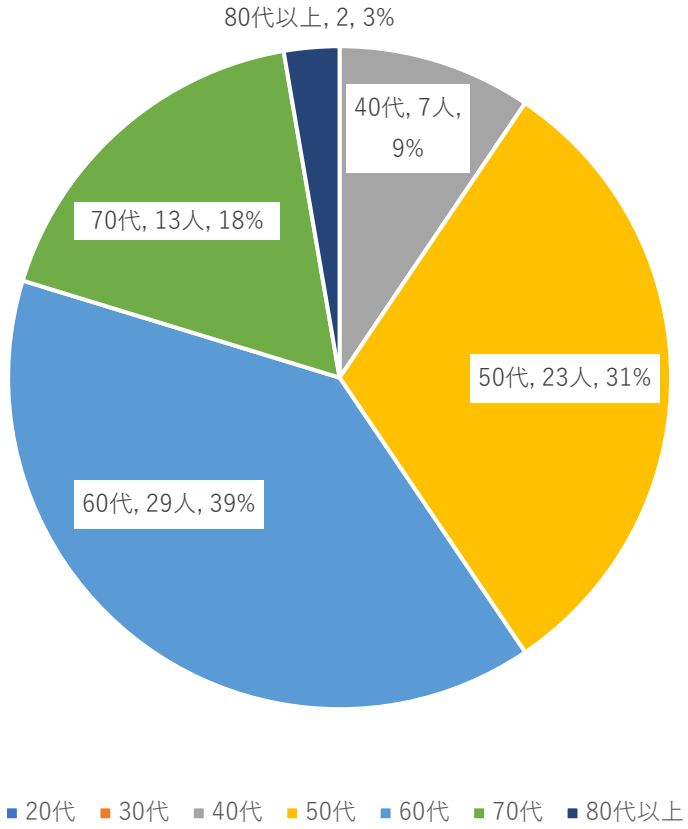
# 蜂屋地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」51人、「女性」23人となっています。

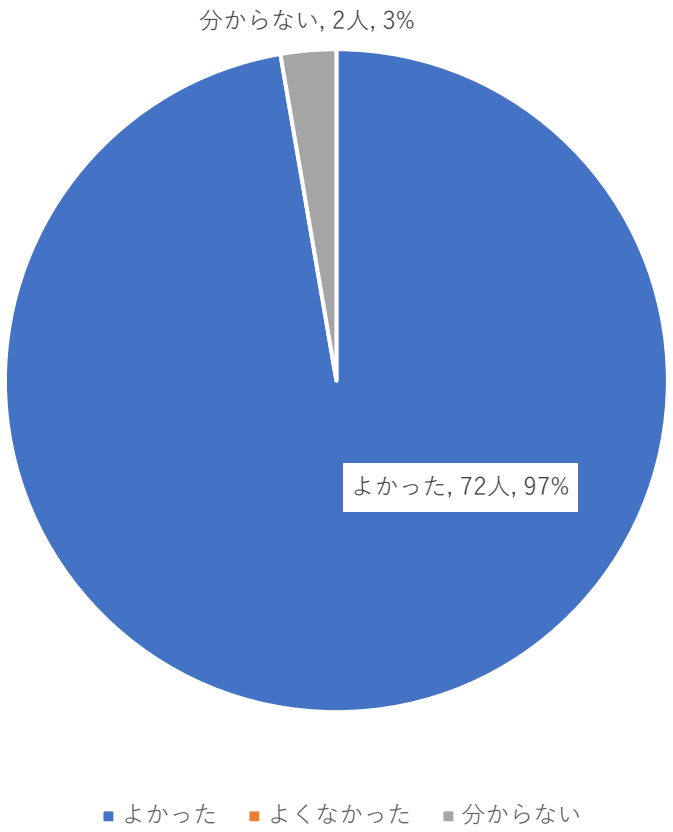
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代29人、50歳代23人、70歳代13人の順となっています。

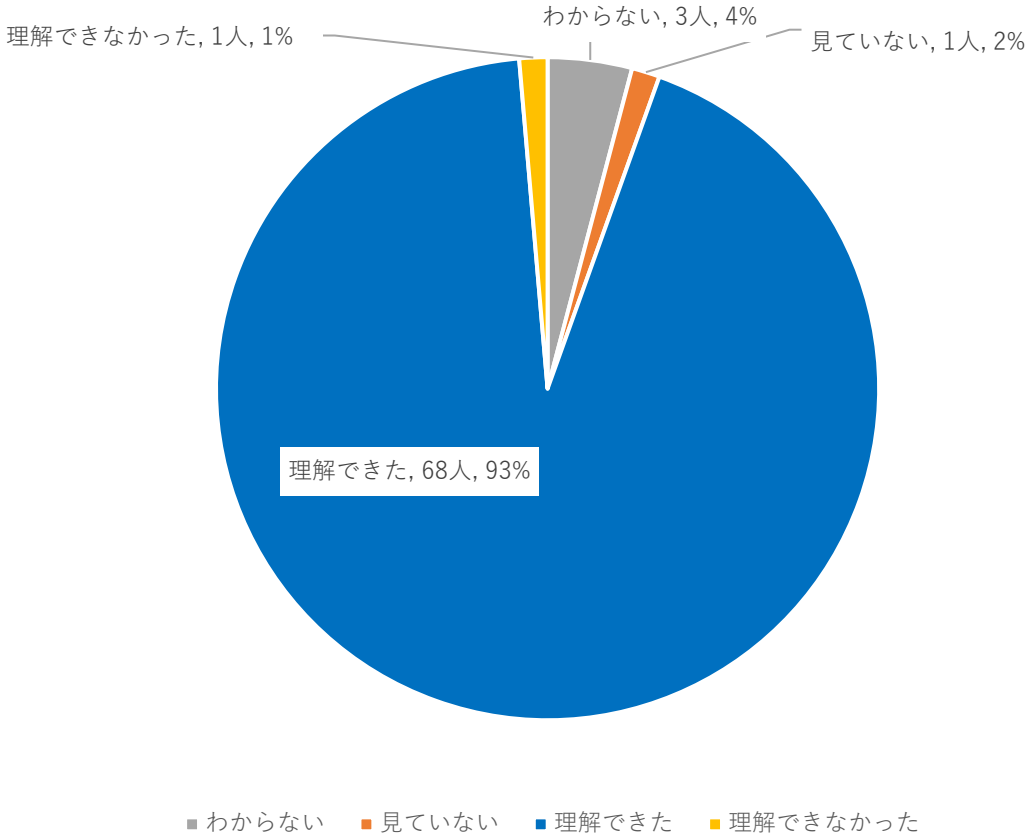
# 蜂屋地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の97%（72人）が「よかった」と回答されました。

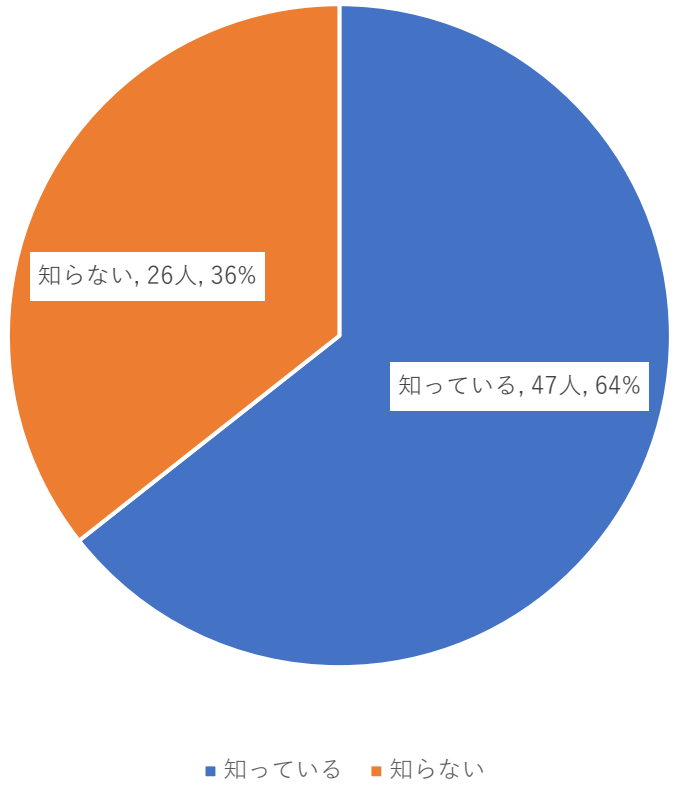
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の93%（68人）が「理解できた」と回答されました。

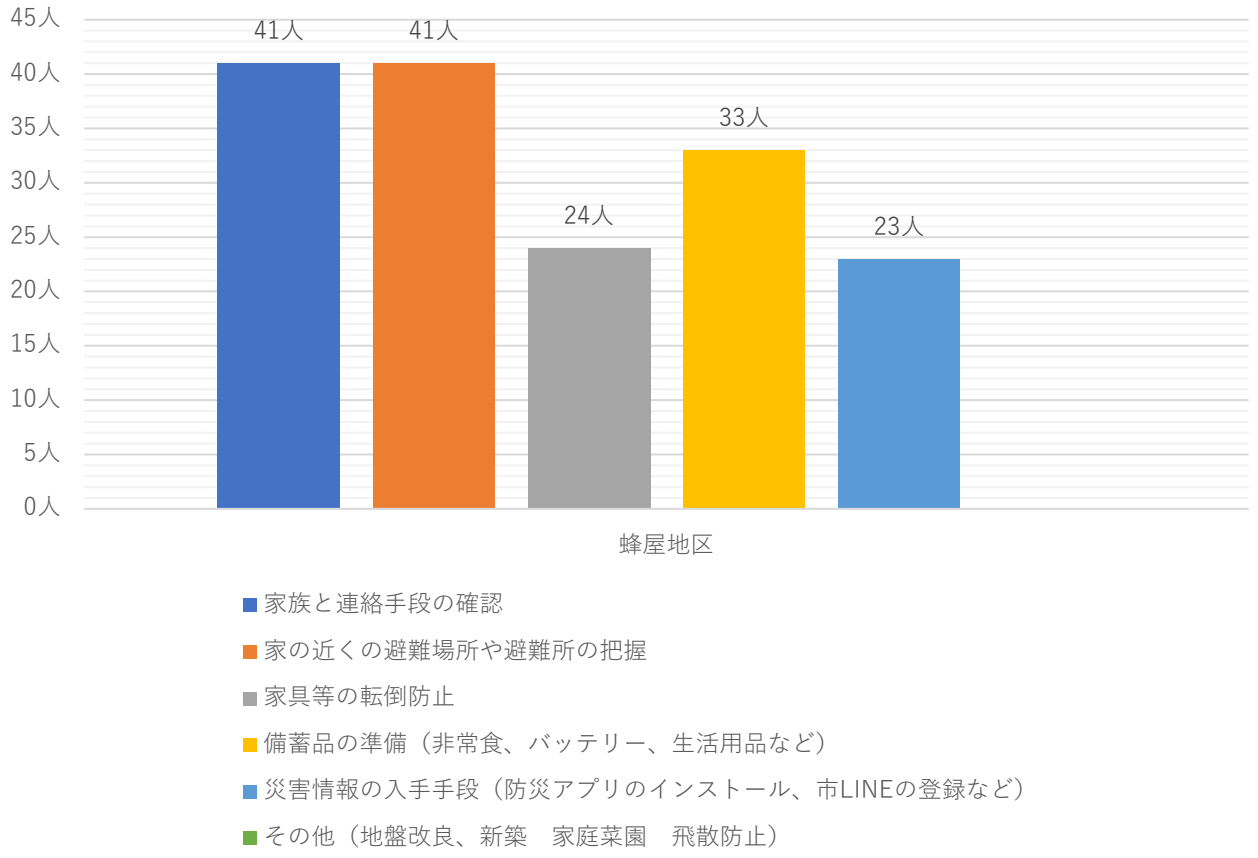
# 蜂屋地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？




●アンケート回答者の64％（47人）が「知っている」と回答されました。

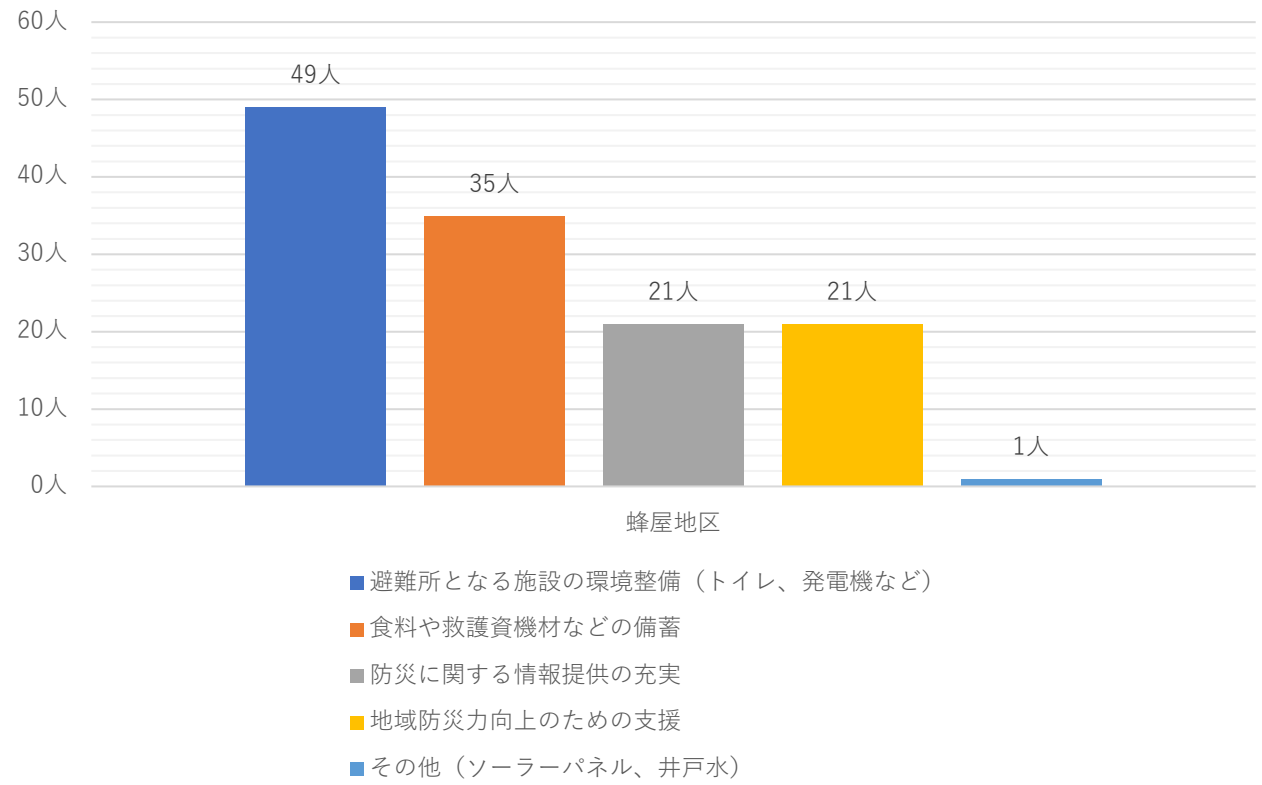
## 災害備えて準備ができていることは何ですか？




●災害に備えて「家族との連絡手段」、「家の近くの避難場所や避難所の把握」（各41人）、「備蓄品の準備」（33人）が意識されている項目となりました。

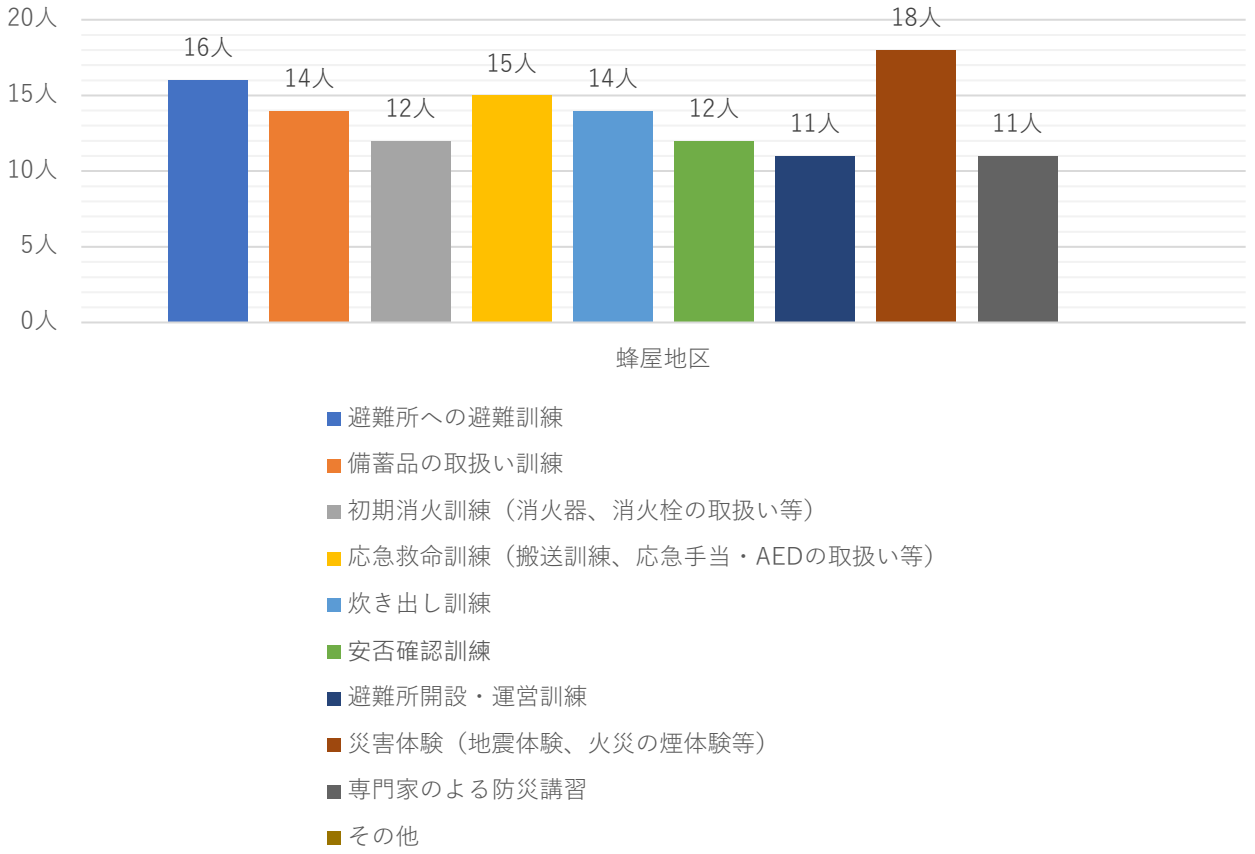
# 蜂屋地区防災訓練アンケート集計結果

## 防災に関して市に力を入れて欲しいことは何ですか？




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（49人）が最も多く選ばれ「食料や救護資機材などの備蓄」（35人）が次に続きました。

## 今後実施したい訓練は何ですか？



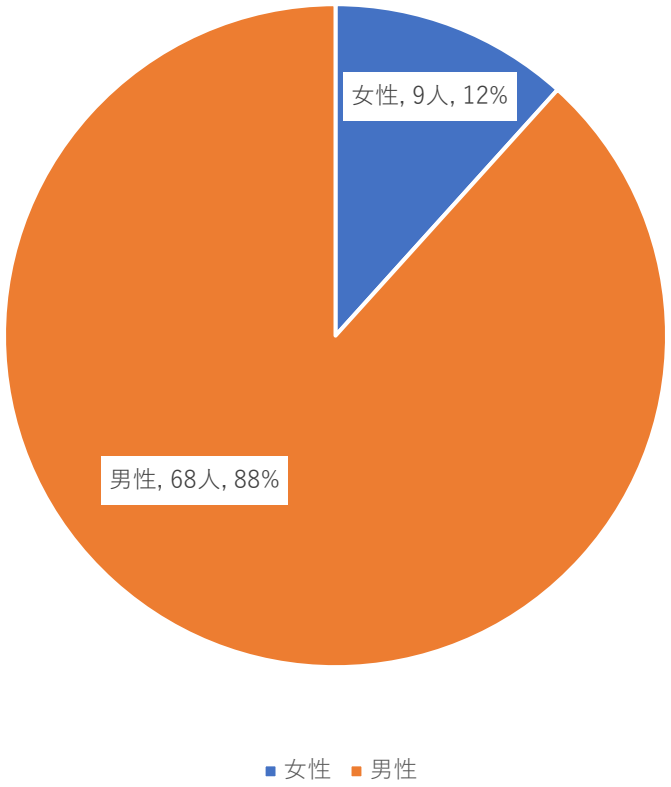

●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「災害体験」（18人）、「避難所への避難訓練」（16人）が次に続きました。

# 加茂野地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：627人
二　　次　　訓　　練：237人
アンケート回答者総数：　77人

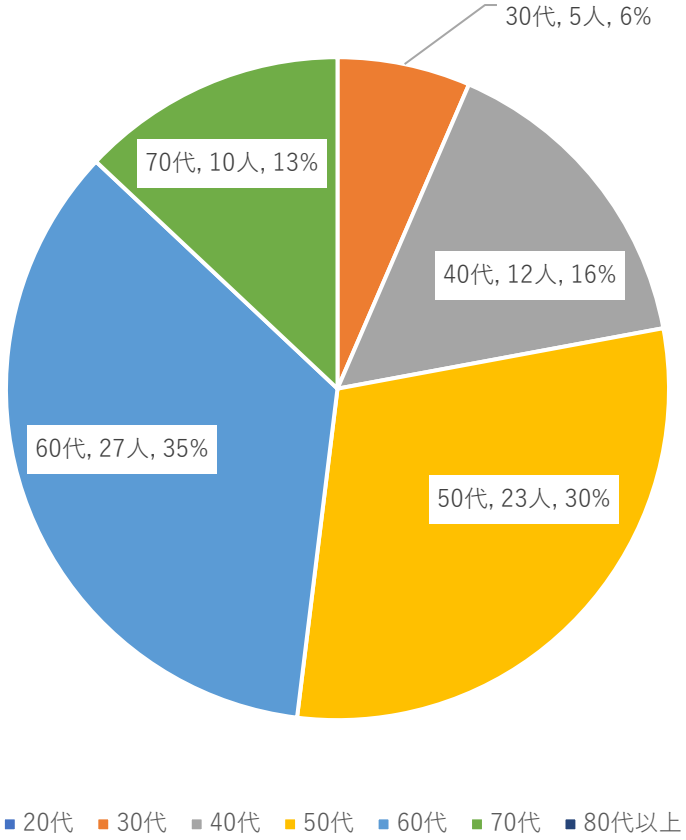
# 加茂野地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」68人、「女性」9人となっています。

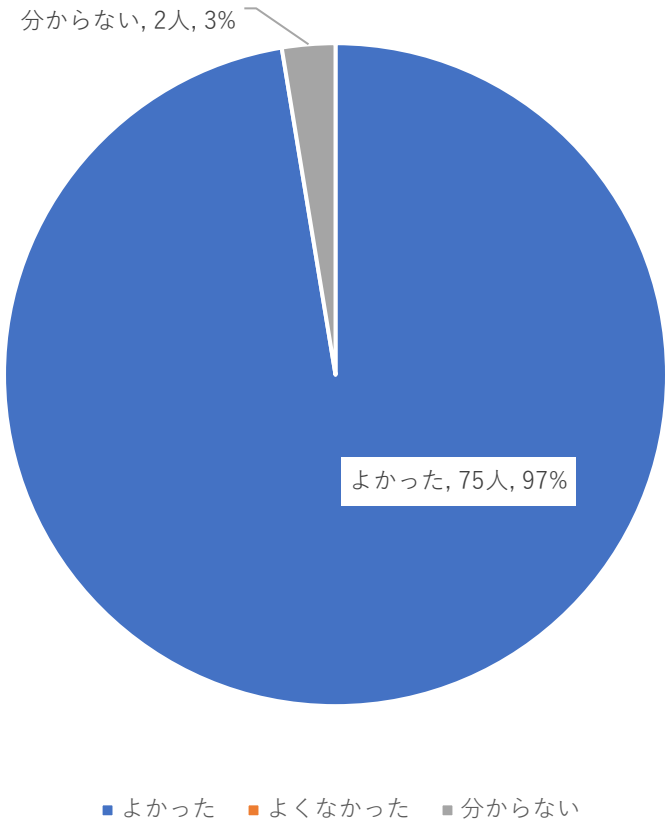
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代27人、 50歳代23人、40歳代が12人の順となっています。

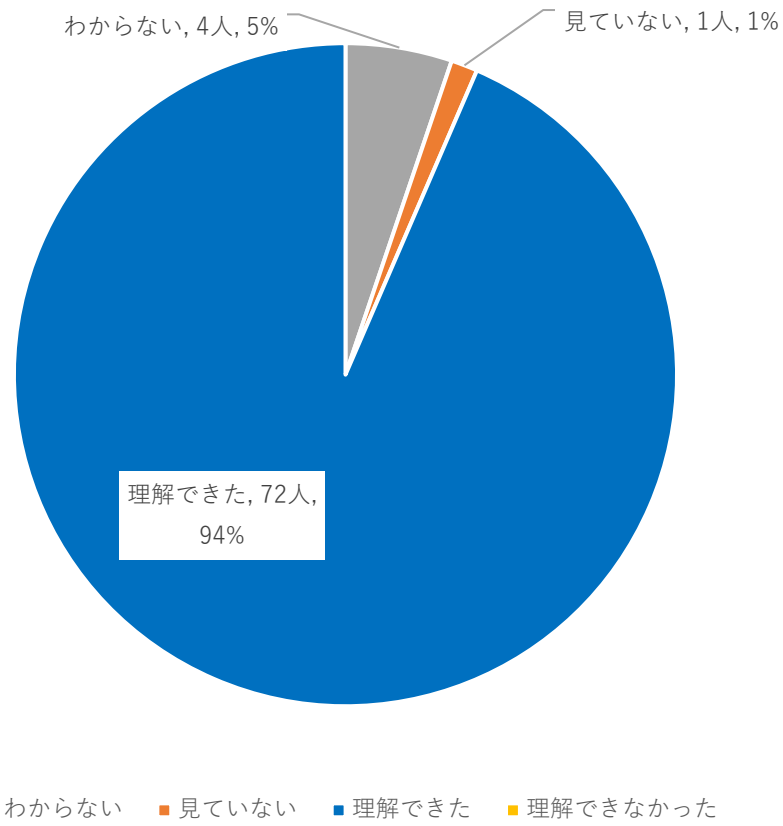
# 加茂野地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の97%（75人）が「よかった」と回答されました。

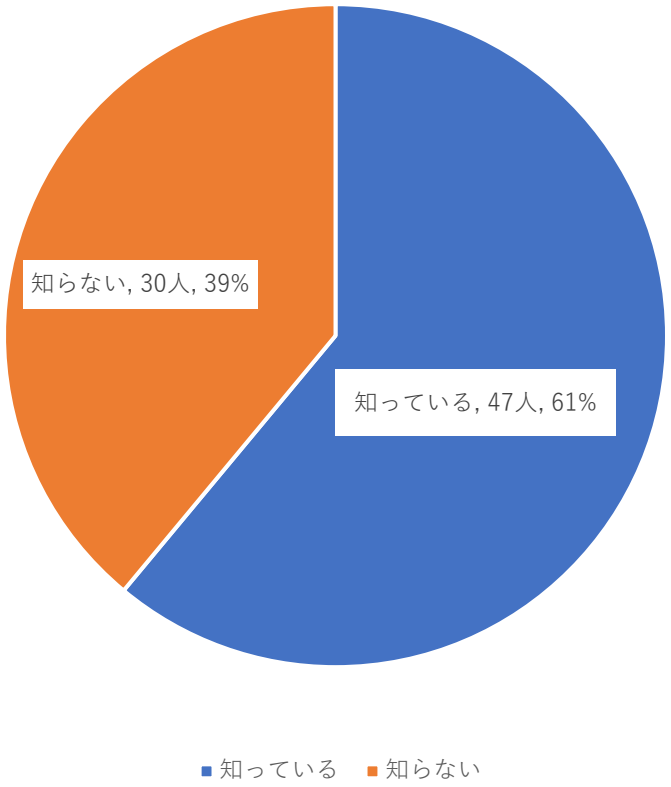
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の94%（72人）が「理解できた」と回答されました。

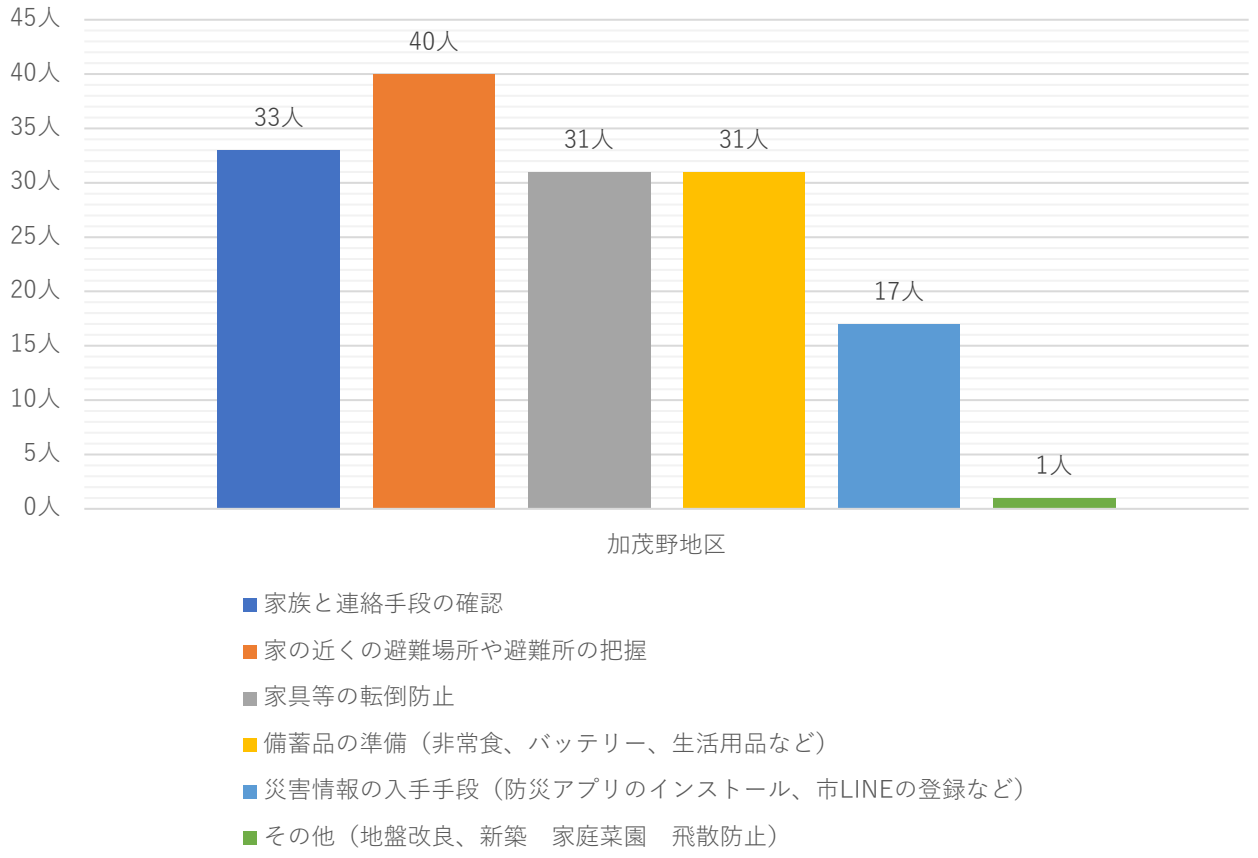
# 加茂野地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？



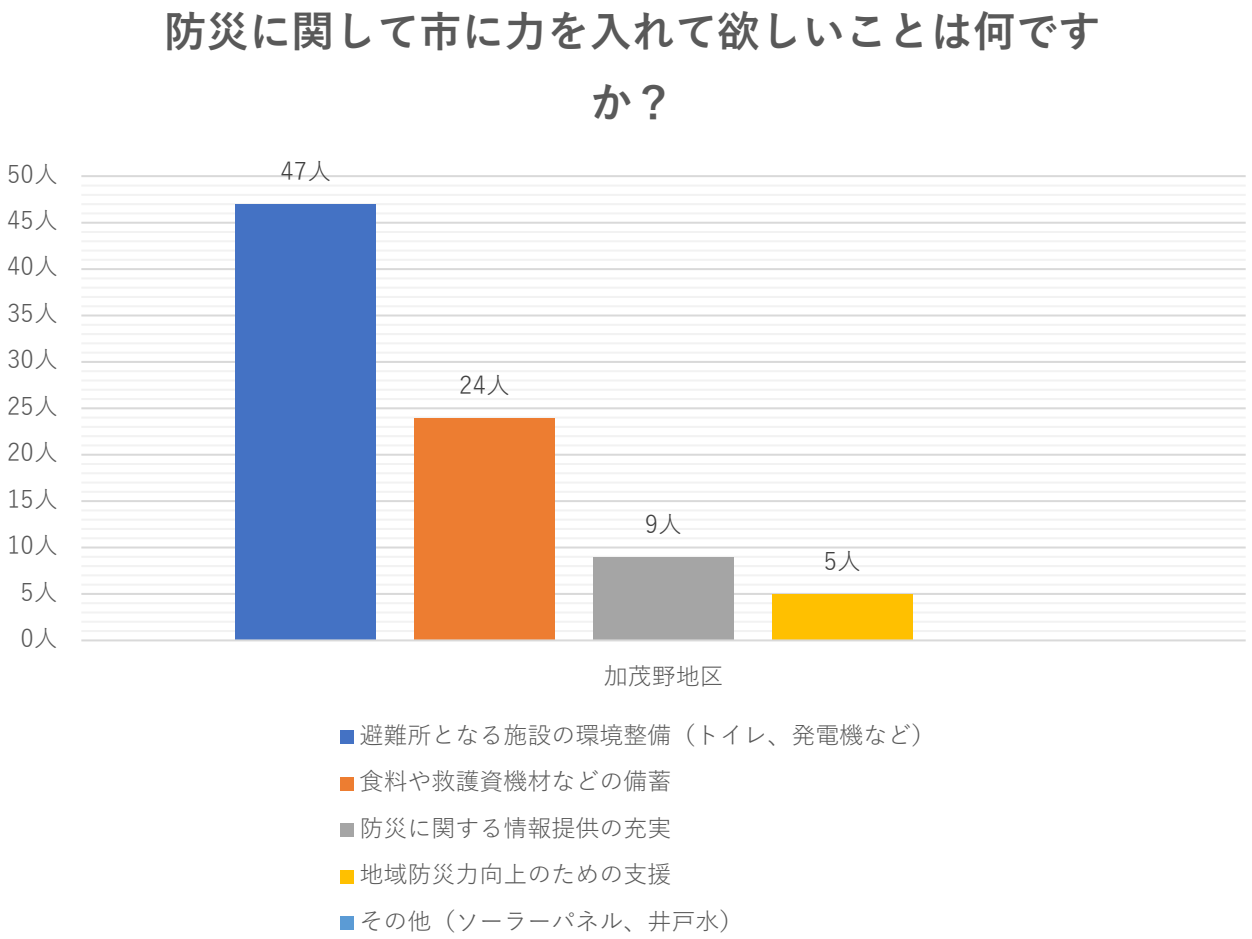

●アンケート回答者の61%（47人）が「知っている」と回答されました。

## 災害備えて準備ができていることは何ですか？

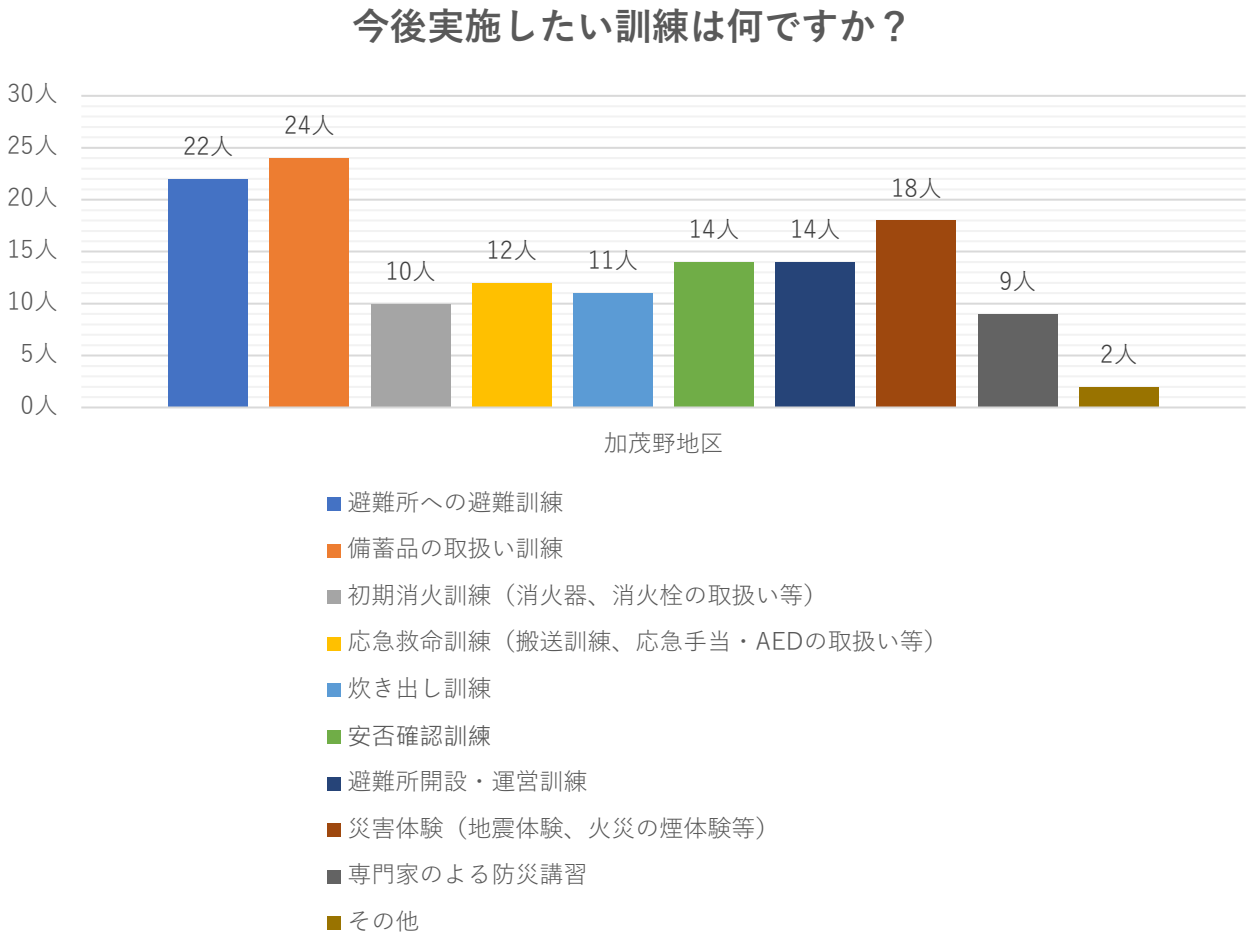



●災害に備えて「家の近くの避難場所や避難所の把握」（40人）、「家族との連絡手段」（33人）、「家具の転倒防止」、「備蓄品の準備」（各31人）が意識されている項目となりました。

# 加茂野地区防災訓練アンケート集計結果




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（47人）が最も多く選ばれ「食料や救護資機材などの備蓄」（24人）が次に続きました。



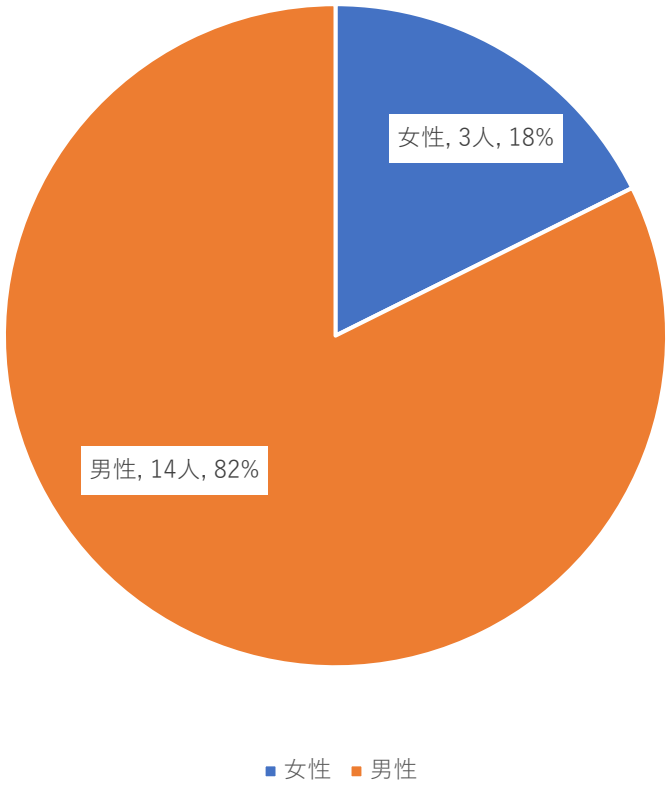

●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「備蓄品の取扱い訓練」（24人）、「避難所への避難訓練」（22人）が次に続きました。

# 伊深地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：152人
二　　次　　訓　　練：　39人
アンケート回答者総数：　17人

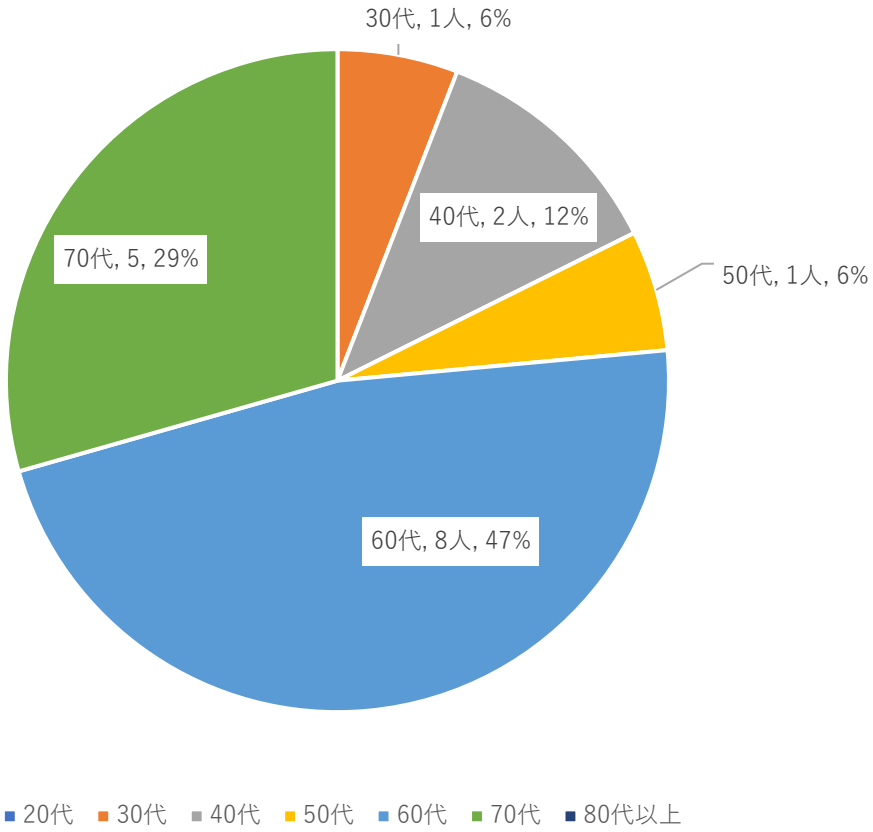
# 伊深地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」14人、「女性」3人となっています。

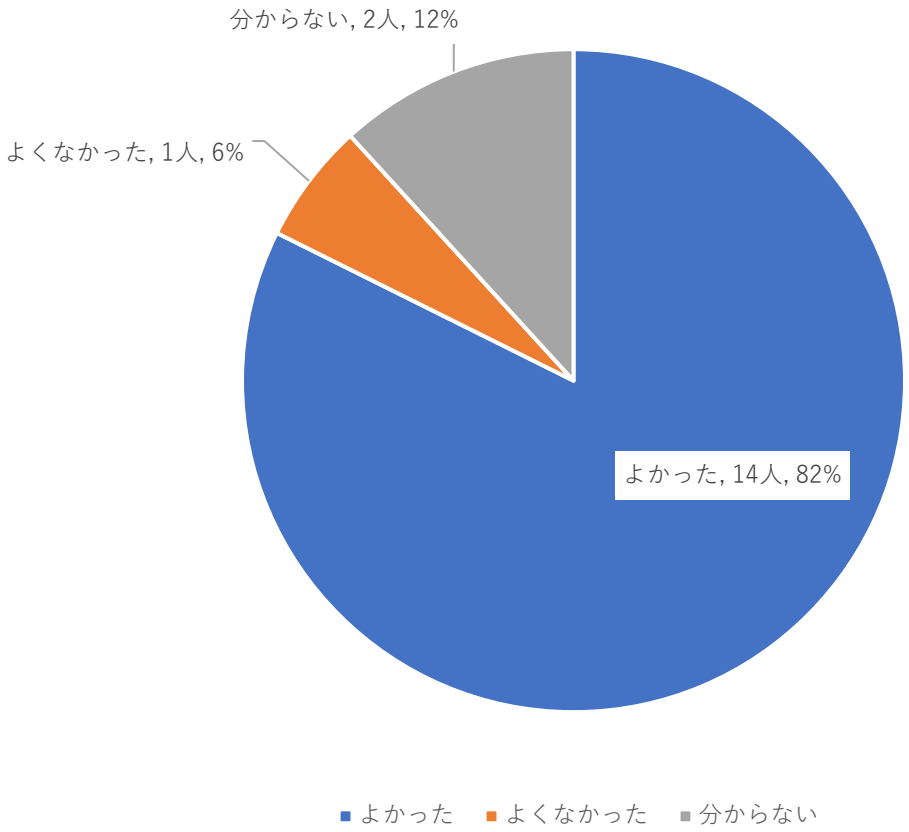
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代8人、 70歳代5人、40歳代が2人の順となっています。

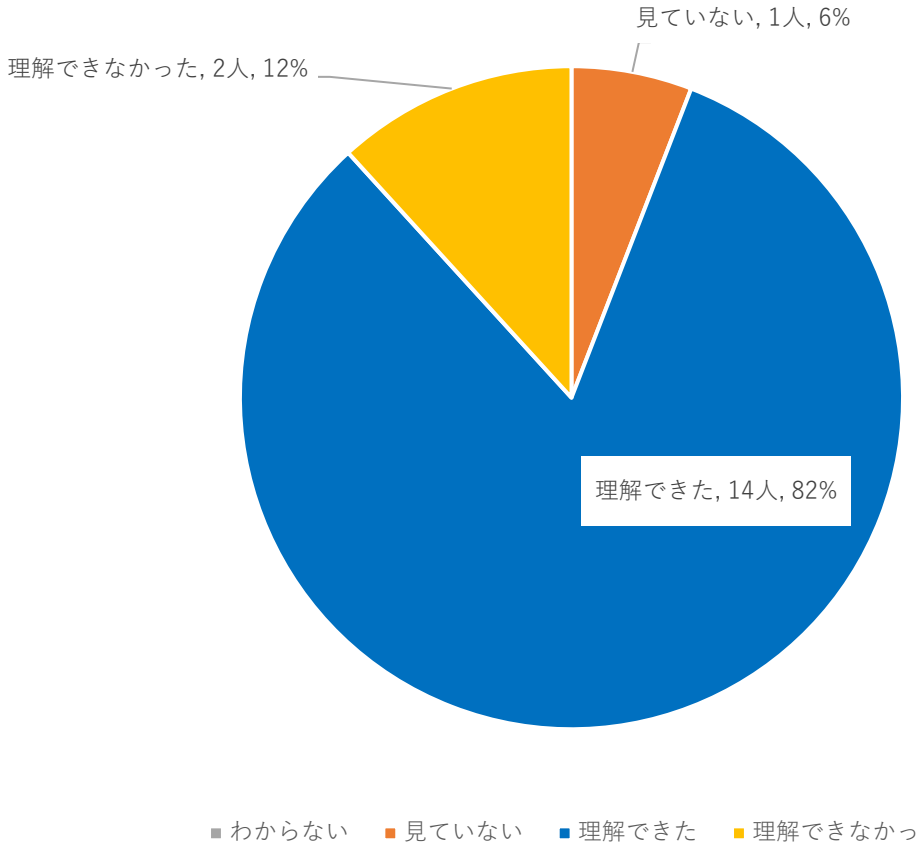
# 伊深地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の82%（14人）が「よかった」と回答されました。

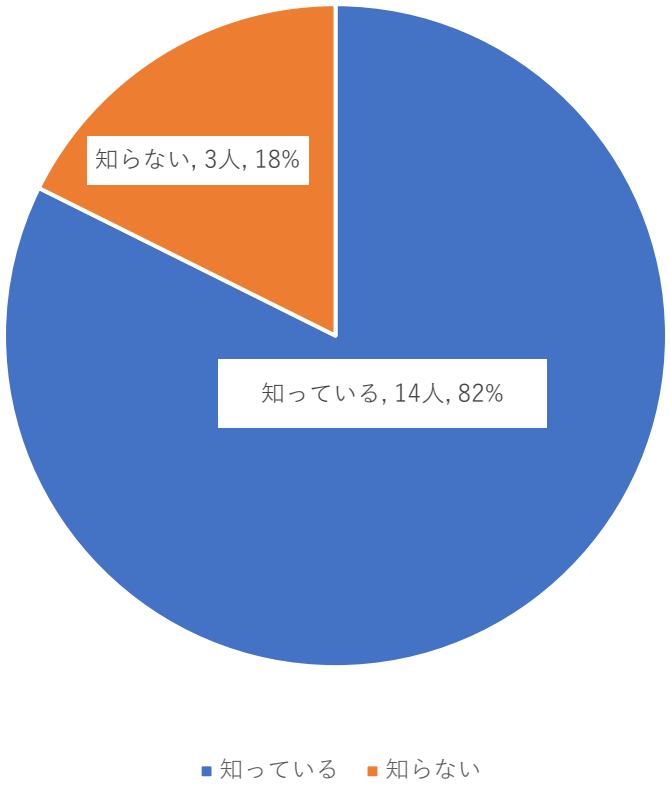
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の82%（14人）が「理解できた」と回答されました。

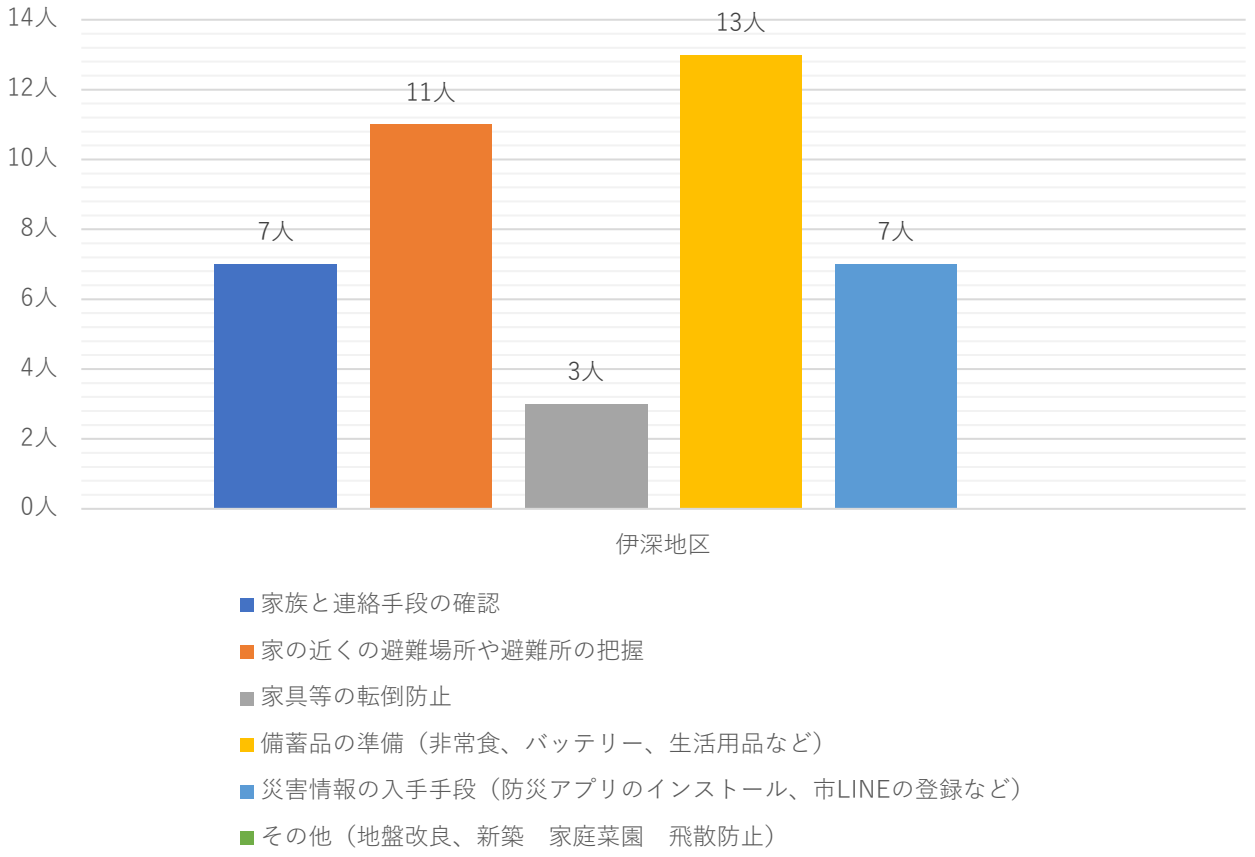
# 伊深地区防災訓練アンケート集計結果

## 防災アプリを知っていますか？



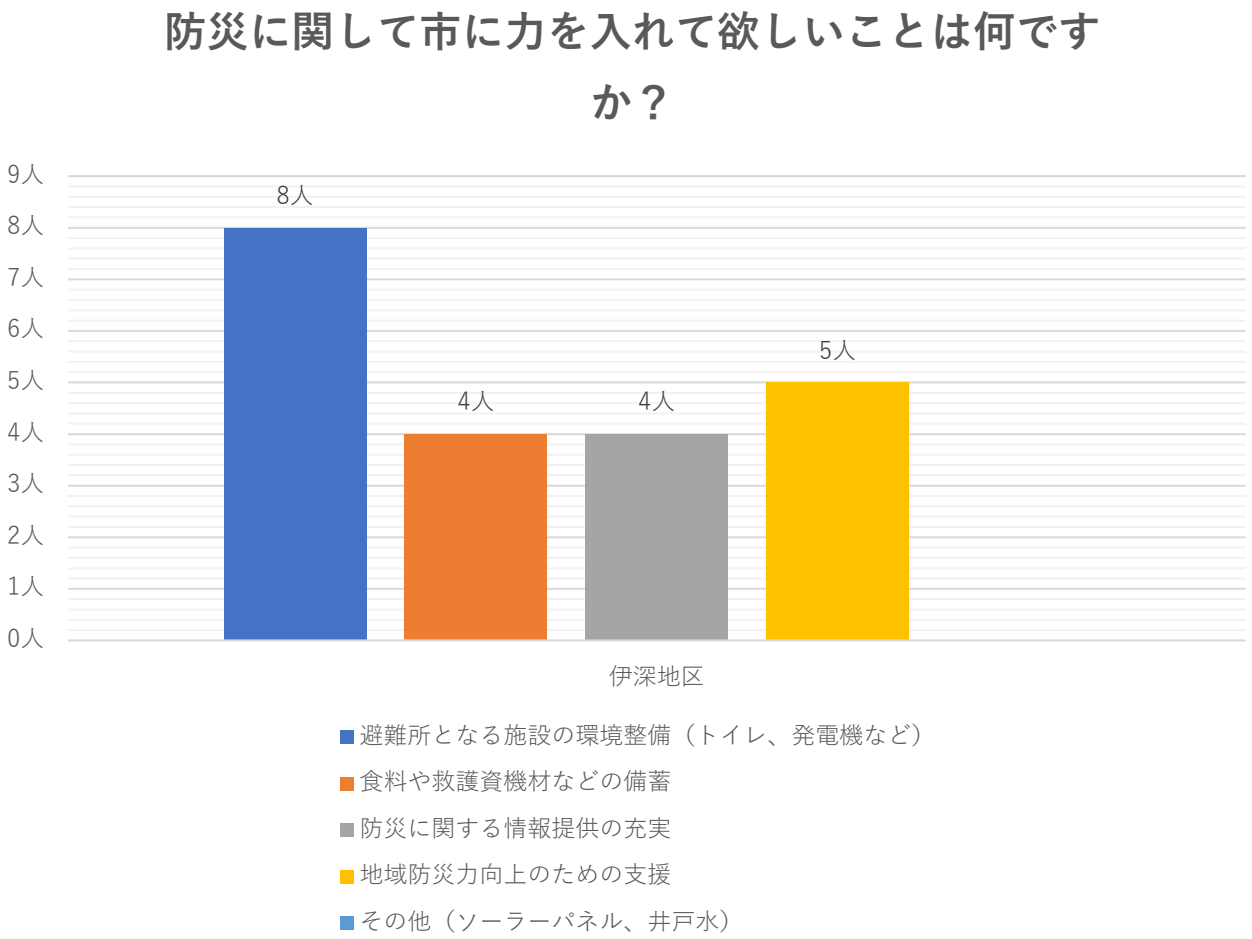

●アンケート回答者の82%（14人）が「知っている」と回答されました。

## 災害備えて準備ができていることは何ですか？

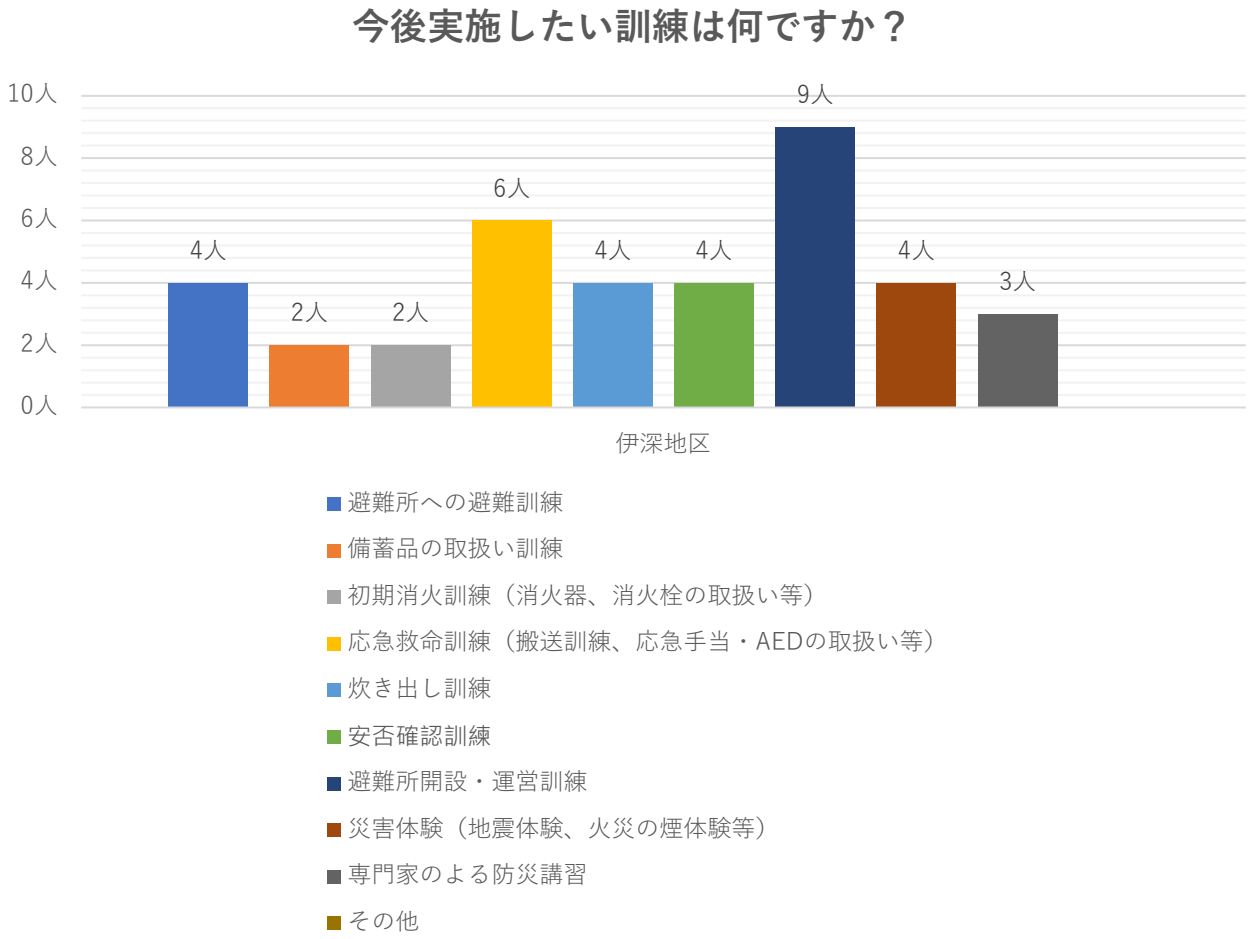



●災害に備えて「備蓄品の準備」（13人）、「家の近くの避難場所や避難所の把握」（11人）が意識されている項目となりました。

# 伊深地区防災訓練アンケート集計結果




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（8人）が最も多く選ばれ「地域防災力向上のための支援」（5人）が次に続きました。



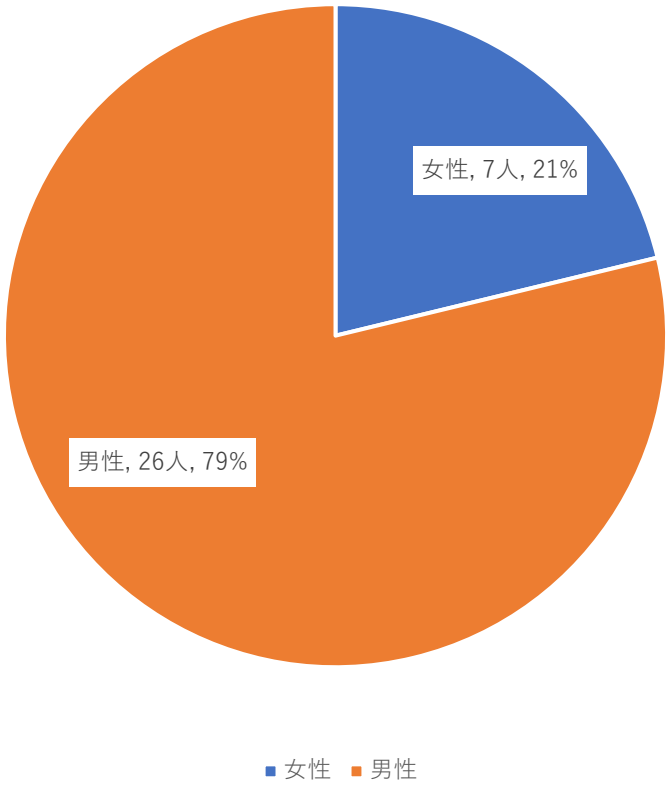

●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「避難所開設・運営訓練」（9人）、「応急救命訓練」（6人）が次に続きました。

# 三和地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：136人
二　　次　　訓　　練：　40人
アンケート回答者総数：　33人

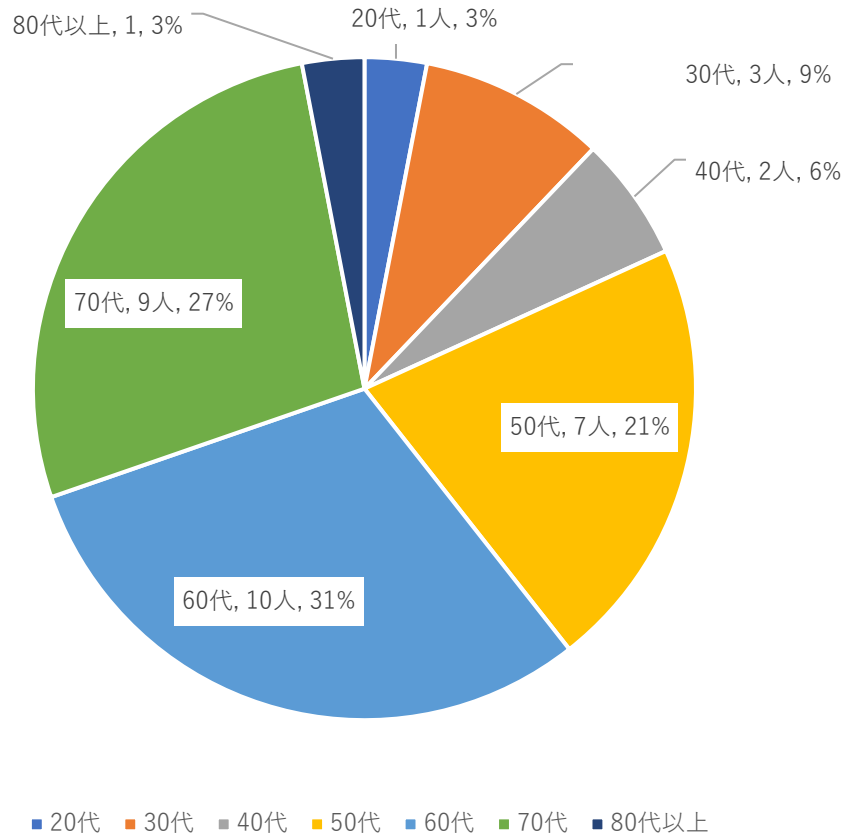
# 三和地区防災訓練アンケート集計結果

## アンケート回答者の性別別




●性別別の回答人数は、「男性」26人、「女性」7人となっています。

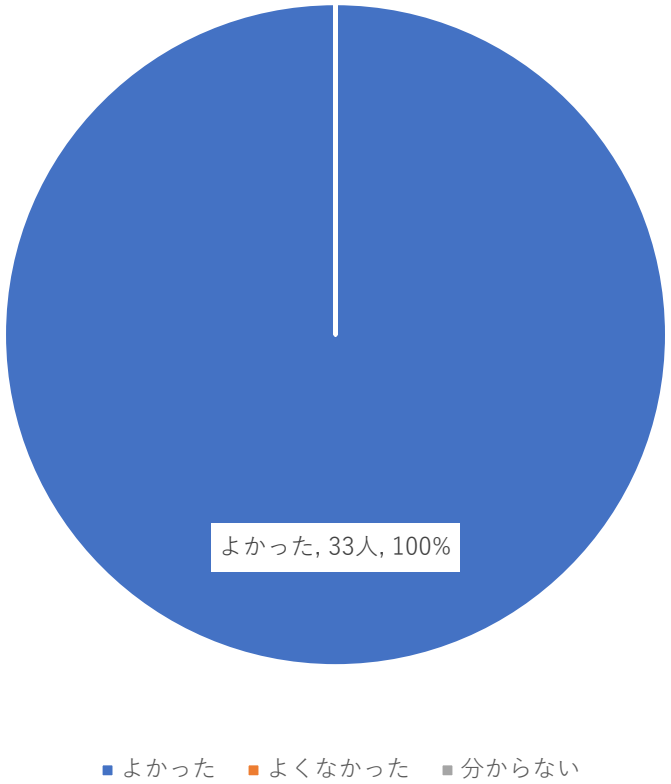
## アンケート回答者年齢別




●年齢別の回答人数は、多い順に60歳代10人、 70歳代9人、50歳代7人の順となっています。

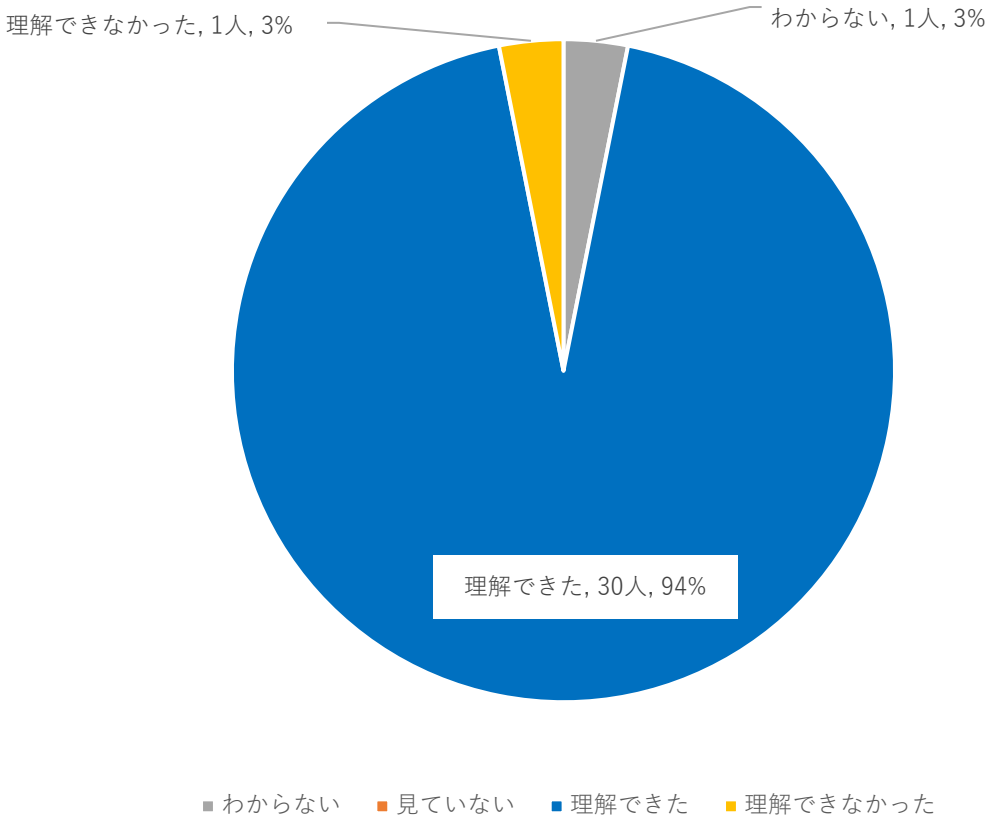
# 三和地区防災訓練アンケート集計結果

## 本日の訓練について




●アンケート回答者の100％（33人）が「よかった」と回答されました。

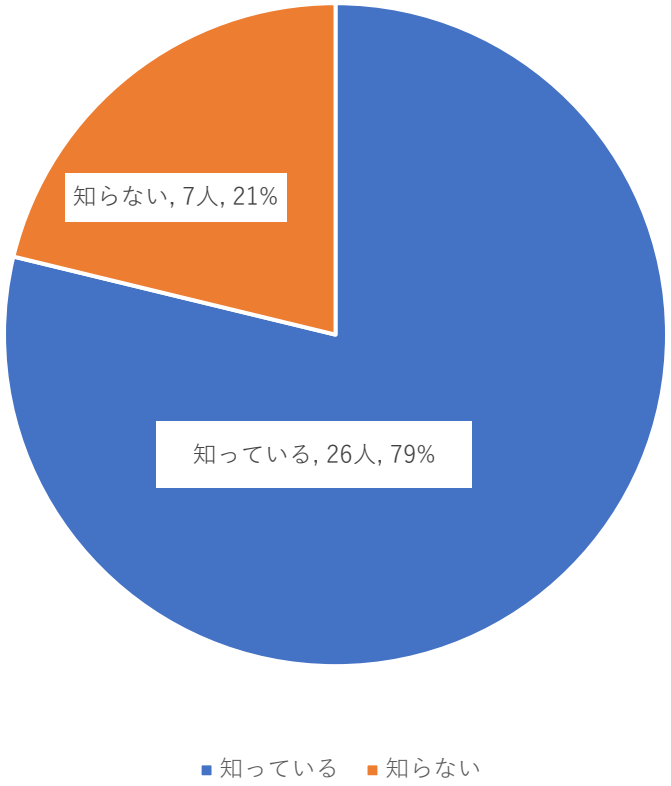
## DVD「災害時の在宅避難を考える」について




●レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏によるDVD「災害時の在宅避難を考える」ついては、アンケート回答者の94％（30人）が「理解できた」と回答されました。

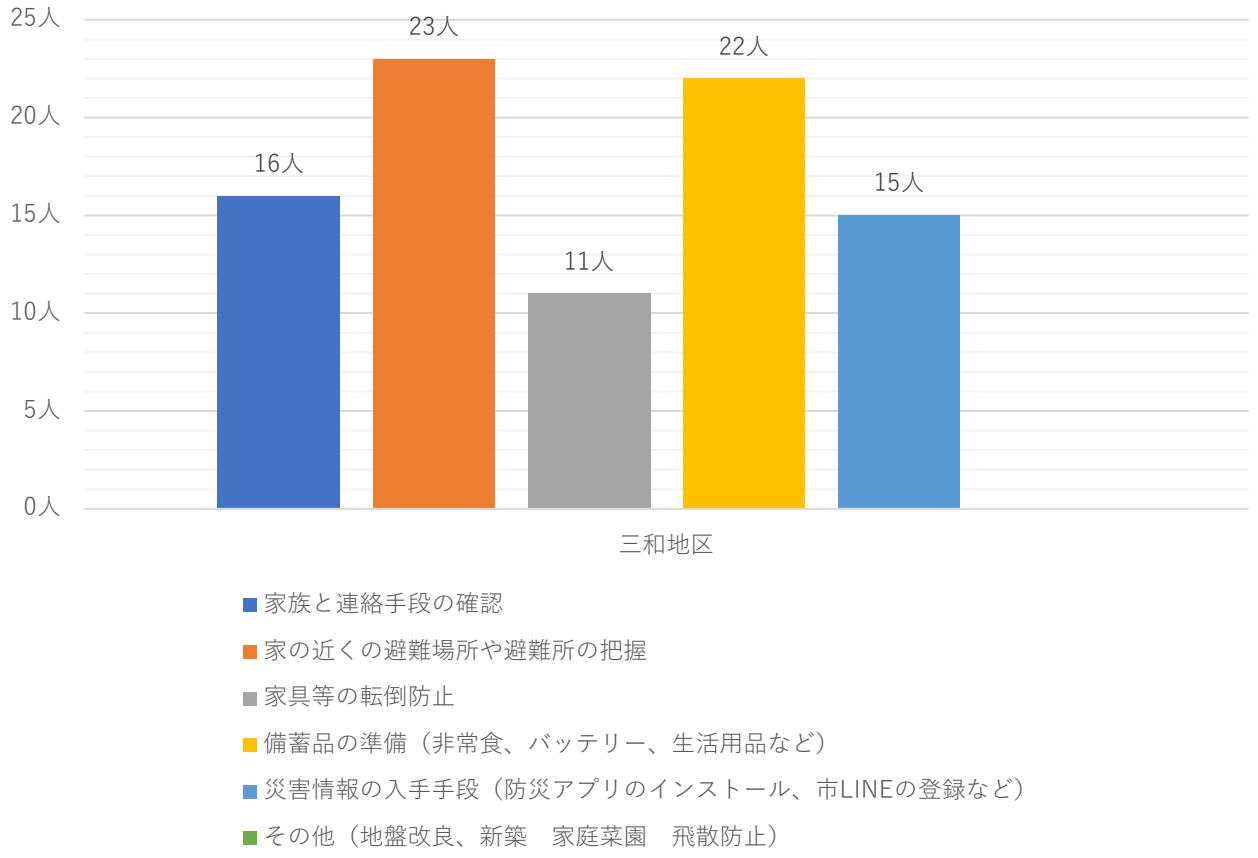
# 三和地区防災訓練アンケート集計結果

## 美濃加茂市防災アプリを知っていますか？



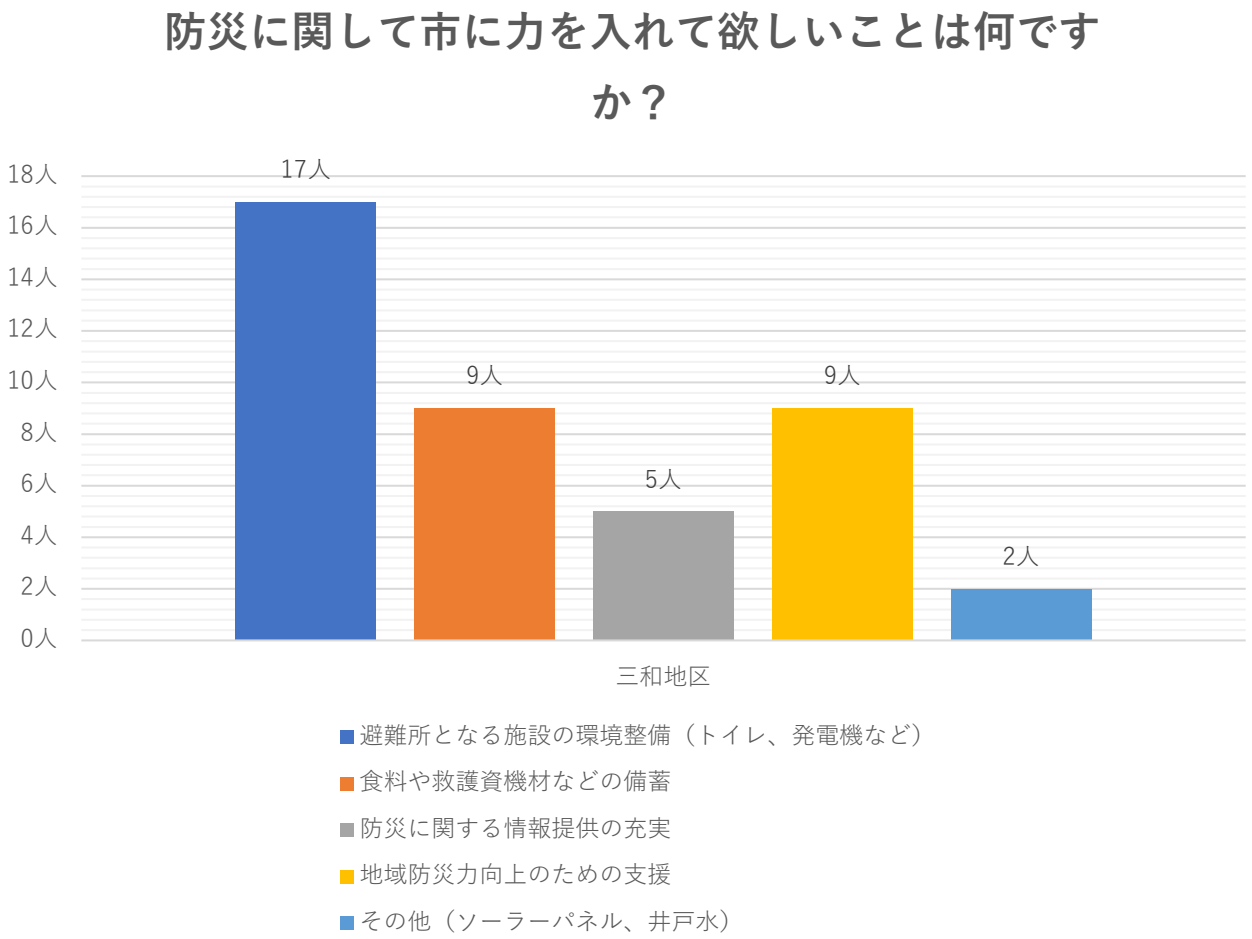

●アンケート回答者の79%（26人）が「知っている」と回答されました。

## 災害備えて準備ができていることは何ですか？

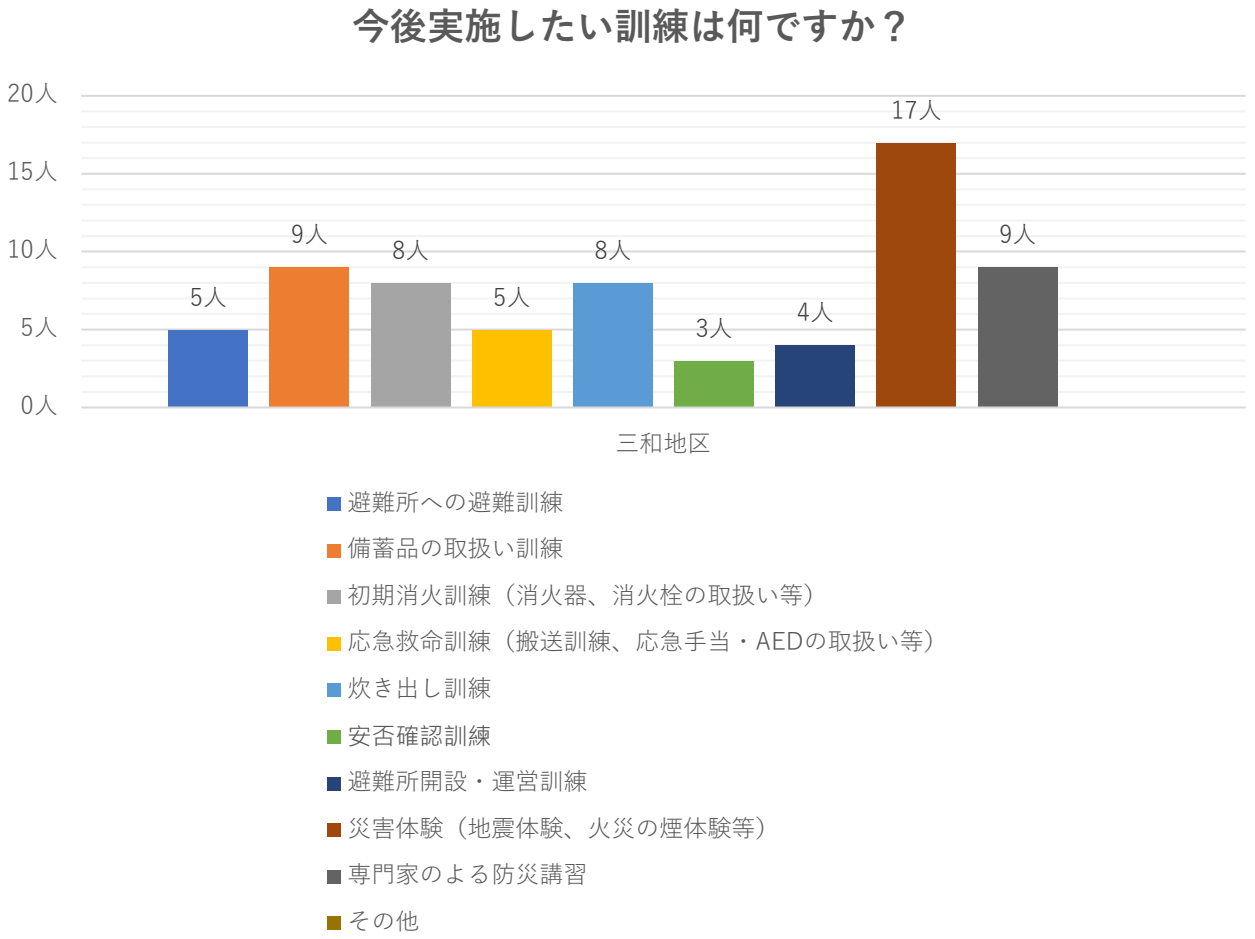



●災害に備えて「家の近くの避難場所や避難所の把握」（23人）、「備蓄品の準備」（22人）が意識されている項目となりました。

# 三和地区防災訓練アンケート集計結果




●アンケート結果では、「避難所となる施設の環境整備」（17人）が最も多く選ばれ「食料や救護資機材などの備蓄」、「地域防災力向上のための支援」（各9人）が次に続きました。




●今後、実施を希望する訓練で最も関心が高いのは「災害体験」（17人）、「備蓄品の取扱い訓練」、「専門家による防災講習」（各9人）が次に続きました。

# 下米田地区

参加者総数
一　　次　　訓　　練：1,186人
二　　次　　訓　　練：　90人
アンケート回答者総数：　0人